みなさんと市政を結ぶ
Hot Line
［ホットライン］
4/1
2012 No.1017
毎月1日・15日発行
広報みよし

特集
平成24年度市長施政方針

外国語お知らせ情報を掲載 Information for Foreigners Informações voltadas aos estrangeiros P23

みなさんと市政を結ぶ
Hot Line［ホットライン］
広報みよし
4/1
2012 No.1017

CONTENTS

P3「特集」
平成24年度市長施政方針
みよし市の財政状況
みよし市組織

P16「みんなのひろば」
我が家 de 食育
「朝ごはん」で毎日を元気にスタート

P18「まちの話題」
緑と花フェスタ、
卒業証書授与式（南中学校）、
みよし少年少女合唱団定期演奏会 他

裏表紙から「お知らせ」

みよしの人口（平成24年3月1日現在）

人　口	58,858人	（＋107人）
男　性	30,342人	（＋46人）
女　性	28,516人	（＋61人）
世帯数	21,822世帯	（＋66世帯）

※（　）は前月比

表紙の説明もう1枚
another one

3月3日と4日の2日間、生涯学習発表会がサンアートで開催されました。展示発表では、絵画や写真、俳句など16団体が力作の数々を展示。訪れた人たちは、それぞれ気になる作品の前で足を止め、作者に思いをはせながらじっくりと見入っていました。芸能発表では、25団体が踊りや太鼓、琴の演奏などを発表。発表が終わるたびに、盛大な拍手が出演者に送られました。また、茶道クラブの皆さんによるお茶会では、普段あまり茶道の経験のない人も楽しんでもらえるよう、テーブルでお抹茶がいただけるとあって、親子連れやグループで気軽に茶道を体験していました。

4月イベントカレンダー April

1 日	春の安全なまちづくり県民運動（～10日まで） 第29回三好池桜マラソン（8:45～ 三好池周辺） 消防団任命式（9:30～ ふれあい交流館）
2 月	市長ホットライン（8:00～ ラジオ・ラブィート78.6MHz）
3 火	
4 水	市内10保育園入園式（各保育園） 小さなお子さんのためのおはなし会（10:30～ 中央図書館）
5 木	市内4中学校入学式（各中学校）
6 金	市内8小学校入学式（各小学校） 春の全国交通安全運動（～15日まで）
7 土	おはなし会（10:30～ 中央図書館）
8 日	
9 月	
10 火	
11 水	戦没者追悼式（10:00～ サンアート）
12 木	
13 金	シルバー直売会（9:00～ 生きがいセンター太陽の家）
14 土	おはなし会（10:30～ 中央図書館）
15 日	家庭の日
16 月	
17 火	
18 水	
19 木	食育の日
20 金	
21 土	おはなし会（10:30～ 中央図書館）
22 日	
23 月	
24 火	
25 水	
26 木	
27 金	
28 土	春季企画展「はじめまして～初公開の収蔵品たち～」（9:00～ 歴史民俗資料館 ～6月24日まで） おはなし会（10:30～ 中央図書館） 2012スプリングスプリントカヌー競技大会（14:00～ 三好池カヌー競技場 ～4月29日）
29 日	昭和の日 みよし市長杯争奪中学校総合体育大会（9:00～ 総合体育館他）
30 月	振替休日

※各種相談については、広報毎月15日号の「お知らせ」のコーナーで確認してください。

今後の主な行事予定 ※天候などの諸事情により、中止または延期になる場合があります。

月	行事名
5月	市役所新庁舎開庁式（7日） 春の文化展・作品展（10日～13日） 春の文化展・芸能発表（12日） 市民茶会（13日） 市内一斉環境美化の日（13日） シルバー直売会（15日） みよし市議会臨時会（16日） 水防訓練（20日）
6月	地域対抗ソフトボール大会（3日、9日） 小学校球技大会（7日） みよし市議会定例会（8日～26日） シルバー直売会（15日） 少年の主張みよし市大会（16日） 一青 窈（ひととよう）コンサート～一青 窈 Tour 2012 "瞬（またた）き"～（17日） 子ども会球技大会（23日） みよし市安全なまちづくり推進大会・環境美化推進大会（30日）

平成24年度 市長施政方針

平成24年第1回みよし市議会定例会が、3月2日から21日までの20日間の会期で開催されました。
議会開会日の2日、久野知英（くのともひで）市長が平成24年度施政方針を表明。
今回は、市民の皆さんに市政運営について理解を深めていただくため、市長施政方針を要約して紹介します。

目指す将来像
みんなで築く“ささえあい”と“活力”の都市（まち）

３つの大綱
①市民と行政の協働によるまちづくり
②計画行政と行政改革の推進
③健全財政の推進

重点施策
1．環境と人にやさしいまちの推進
2．安全で快適な住環境の整ったまちの推進
3．誰もが安心してでかけられるまちの推進
4．地域力を高めて安全で安心して暮らせるまちの推進
5．安心して子どもを産み育てられるまちの推進
6．豊かな心と個性が輝くまちの推進

キーワードは「信頼と協働」

市政運営の重点取り組み施策

みよし市は一昨年、住みよさランキングで1位、昨年は、サステナブル(持続可能性)都市でベスト10内に位置付けられ、誇りに思うと同時にこれまで先人・先輩の皆さんが築いてこられた、みよしのまちづくりにさらに磨きを掛けて、後世に引き継いでいかなければならないと、強い使命感を持って市政運営を進めていきます。

さて、平成23年3月に発生した東日本大震災と大津波、福島第1原子力発電所における原子力事故など、未曽有の大災害の影響により落ち込んだ景気は、いったん回復傾向が見受けられたものの、歴史的ともいわれる超円高と世界景気の低迷により、そのペースを鈍化させました。加えてタイの大洪水により自動車関連企業などで部品の調達・供給網が寸断され、操業停止などの悪影響が国内生産にも及び、依然として厳しい状況が続くものと予測されます。さらに、長引く円高による影響で海外への企業展開も目立つなど、先行きは予断を許さない状況です。

3月定例議会で施政方針を表明する久野知英(くのともひで)市長

平成24年度の本市の財政状況ですが、歳入面で大きな部分を占める市税については、予算額117億7千9百万円と平成23年度当初予算と比較して1・1%の減額となっています。その内の個人市民税は、不況に伴う所得の減少、年少扶養控除の廃止や特定扶養控除の見直しによる増収などの増減要因を考察し、1億9千4百万円増の39億3百万円。法人市民税は平成24年4月からのエコカー補助金の再開により、自動車メーカーの生産体制が上方修正されてきているものの、超円高や東日本大震災による影響などにより、回復するまでにはしばらくの期間を要するものと捉え、昨年度と同額の5億円。固定資産税は三好ケ丘第3特定土地区画整理組合の本換地などによる増収や家屋の評価替えに伴う減収、資産の減価償却と経済低迷で新たな設備投資が見込めないことなどの要因により、3億3千8百万円の減収となる61億2千4百万円を見込んでいます。

一方、歳出面では児童手当(仮称)や生活保護費などの扶助費、予防接種や健康診査などの、健康を守り、健康寿命の延伸を目的とする事業、低公害車・住宅用太陽光発電システム、そして高効率給湯器に変えて新たに住宅用燃料電池システム設置補助などの環境対策事業を実施します。また、全保育園の保育室への空調機設置工事や全児童館の窓ガラス飛散防止工事など震災対策を含め、社会情勢の変化や多様化する住民ニーズに的確に対応していく予算を組んでいます。さらに厳しい財政状況ではありますが、安全で安心なまちづくりなど、行政の責務である市民生活に直結する施策、地域まちづくりに係る事業などは、着実に進めていきます。

財源については、財政調整基金から11億円余りを繰り入れる他、各種の目的基金から25億円余りを繰り入れるなど、計画的に積み立てきた基金を有効に活用していきます。今後は、各事業の必要性や緊急性を十分に考察し、可能な限り事業内容の見直しを行い、事務事業の評価結果を予算に反映し、事業を推進していきますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

平成24年度の市政運営については、総合計画の基本構想に掲げた〝みんなで築くささえあいと活力の都市(まち)〟を目指して、3つの「大綱」と6つの「基本施策および施策評価」に基づいた6つを「重点施策」として、地域の特性や特色を生かしたまちづくりを推し進めていきます。(3ページ参照)

私は、3期目の市政運営のキーワードに「信頼と協働」を掲げ、「住んで良かったと実感していただける魅力あるまち」の実現を目指して「マニフェスト」を発表しました。マニフェストに掲げた6つの政策、65項目については、達成したものが36項目、進行中のものが27項目、未着手のものが2項目ありますが、皆さんにお約束した期限までの実現・実行に向け、精力的に取り組んでいきます。

平成24年度の具体的な取り組み方針については「マニフェスト」に掲げる施策の取り組み内容、ならびに皆さんの生活に関わりの深い政策を中心に5ページから12ページで紹介します。

特集 平成24年度市長施政方針

政策1 環境 ～人と自然が共生する心地よい環境～

No.	項目	取り組みの内容
1	里山保全と緑化指定	市内16カ所の市緑化指定地区の助成制度を継続し、鎮守の森や緑地などの保全を図る
2	「緑の基金」の創設	平成21年度に「公園緑地保全基金設置条例」を制定し、現在までにおよそ1億5千万円の基金を積み立てた。今後も基金を積み立て、都市計画公園決定区域内の未収用の土地について用地の取得や整備を促進しながら、緑の保全および緑化推進を図る
3	「景観と緑の基本計画」の策定	平成23年度に「水と緑の風景を守り育てる条例」を制定し、これまで自主的に取り組んできた緑化や景観形成の施策を法的に位置付け、現在ある緑を保全し、市街地や田園をより緑豊かな美しい景観とするために「みどりと景観計画」を策定した。みどりと景観審議会を設置し、景観法に基づく届出制度を7月から開始した。今後はこの計画に基づき「みどりのまち育て塾」の開催など各種施策を推進する
4	生物多様性の保全	市民参加による「いきもの調査隊」を組織化するなど、現地調査によるデータ収集および整理を実施し、いきものマップのデータベースを作成した。平成24年度中に再度、現地調査を行い「みよしいきものマップ」を作成して生態環境への意識向上を図る
5	「ポイ捨て防止条例」の制定	平成24年度から「ポイ捨て等の防止に関する条例」を施行し、清潔で美しいまちづくりに取り組む。今後は清潔で快適な生活環境を確保するため、基本的なマナーやルールの定着化を図る

▲4月1日より条例が施行。7月1日よりルールを守らない、悪質な人は罰金を科せられる場合もある

▲良好な植生回復が期待できる、ポット型護岸ブロックによる整備が進められている茶屋川(明知町内)

6	全ての保育園庭の天然芝生化	平成22年度はすみれと明知保育園、平成23年度は打越、茆生、黒笹、みどり保育園で地域や保護者の協力を得ながら園庭の芝生化を実施した。平成24年度は天王、わかば、城山、なかよし保育園で実施し、市内全保育園庭の天然芝生化が完了する
7	CO_2削減推進運動	「CO_2みえる化」事業として、公募によりCO_2チェッカーを貸し出してモニターアンケートを実施し、省エネおよびエコライフの実践に向けた動機付けに取り組んできた。平成23年度は環境教育の実践として、市内全小学校にCO_2チェッカーを設置した。今後もモニターを募集してCO_2排出量の削減を実感してもらうとともに、省エネへのＰＲ活動に努める
8	地域の特性を生かした、バランスのとれた土地利用の推進	地籍調査の進捗状況は、平成23年度末現在で66.05%の完了となる予定。今後はさらなる地籍調査の推進とともに、地域主体のまちづくりを推進するため地域の要請に基づき、必要な支援や資料などを提供する
9	茶屋川の河川整備	計画的な事業として自然に配慮した多自然護岸による整備を進める。平成22年･23年度で護岸整備延長およそ224m、平成24年度も延長およそ30mと1カ所の橋梁を整備する

【政策1 環境】の続き

No.	項目	取り組みの内容
10	三好公園、保田ケ池公園の拡張整備	三好公園は平成22年·23年度に取得用地周辺の多目的広場を整備し、平成24年度から野球場北側駐車場の拡張整備を進める。保田ケ池公園は平成23年度に13.3ヘクタールまで区域拡大する都市計画決定の変更手続きを行い、平成24年度は拡張分2.2ヘクタールの用地取得に努め、区域の拡大とともに市民に親しまれる公園を整備する
11	地球温暖化防止対策事業の推進	地球的規模での環境保全に対する意識が高まっている中、環境保全に関する施策の充実に努めた。平成24年度も低公害車普及促進補助、住宅用太陽光発電システム設置補助を継続するとともに、住宅用燃料電池システム(エネファームなど)設置補助を新たに導入する

政策2 暮らし ～誰もが健康で生きがいのある暮らし～

No.	項目	取り組みの内容
12	民間による「障がい者支援施設(仮称)第2しおみの丘」の整備支援	建設候補地を旧福田ふるさとふれあいセンターと決定し、地元の皆さんにご理解をいただくため施設建設に向けた説明会や意見交換会を開催した。平成24年9月の開所に向けて工事を進めているが、引き続き国県補助金の採択を受けながら建設法人を支援する
13	「認知症サポーター」の育成	65歳以上の高齢者数の3分の1以上に当たる人数を目標に、地域で支え合う援助·支援活動の人材として認知症サポーターの養成に努めてきた。平成23年度はおよそ4,600人の認知症サポーターが誕生し、平成24年度も1,500人を目標に養成講座を開催する。平成24年1月には、日進市と東郷町と合同で「徘徊高齢者捜索模擬訓練」を県内初で実施した
14	産後健診の助成制度の新設	健全な育児支援を目的に平成22年度から開始した「産後健診助成制度」を継続し、今後も妊産婦健診の拡充とともに、出産に係る自己負担の軽減を図る
15	健康維持、介護予防のための拠点施設基本構想の策定	地域活動の拠点として整備を目指す「地区拠点施設」の整備計画を策定する中で、一体的に検討する
16	地域福祉計画「あったかプランみよし」の実現	市民アンケートによる意向調査やパブリックコメントによる意見集約、市民参加による地域福祉計画審議会を開催し、平成22年度に第2期地域福祉計画を策定した。今後は計画に基づき、事業を推進するとともに進捗状況を確認する
17	中学3年生までの子ども医療費助成の継続	子育て支援の一環として開始した「中学校卒業までの子ども医療費助成制度」を継続し、安心して診療·治療が受けられるよう、子どもに掛かる医療費の経済的負担の軽減を図る

▲認知症が原因で徘徊し、行方不明となった高齢者を捜索する訓練を実施「徘徊捜索模擬訓練」

▲三好音頭やダンスなど、日ごろの練習の成果を発揮する場として毎年開催される「文化祭芸能発表」

【政策2 暮らし】の続き

No.	項目	取り組みの内容
18	生涯学習講座の充実	平成23年度に「生涯学習推進基本計画改訂版」を策定し、今後もこの計画に基づき、充実した講座を開催する
19	各種文化、芸術活動の支援と郷土芸能や文化財の保存	春と秋の芸能発表会や美術展を開催し、作品などを発表する機会を提供している。平成23年11月に寄贈された石川家住宅の調度品の調査や指定文化財の維持･保存、郷土芸能の伝承活動団体を支援するとともに、皆さんに市の歴史や文化に対する理解を深めてもらうため、企画展や特別展などの展示事業を開催する
20	いつでも気軽にスポーツが楽しめる場の充実	学校教育に支障の無い範囲で、小中学校体育施設のスポーツ開放事業を実施するとともに、夏休み中には市内3小学校（中部、南部、緑丘）のプールを一般開放し、市民の体力向上やスポーツを楽しめる場所の提供に努めてきた。今後もスポーツ開放事業や総合型地域スポーツクラブの支援を継続し、自主的、組織的な参加や活動が気軽にできる機会の充実を図る

政策3 安全安心 ～安全で安心して住み続けることができる地域～

No.	項目	取り組みの内容
21	さんさんバスの路線拡充	さんさんバスは誰もが安心して利用できるよう、現行は2路線4台体制で運行している。平成22年･23年度に「さんさんバス利用促進審議会」において路線再編について検討いただき、平成24年4月からは2台の増車と要望の高かった豊田厚生病院や福谷町根浦方面を経由するなどの路線を再編し、さらなる住民サービスの向上を図る
22	歩行者、自転車優先の道路整備	小中学生の安全な通学路の確保や歩行者、自転車の安全な通行のため、平成23年度は市道三好八和田山線、原西山線、大慈山宝栄線の道路改良工事に合わせて歩道を整備した。平成24年度は市道三好大慈山線、三好八和田山線、八和田山線、弥栄明知線、三好明知下線の道路改良工事に合わせて歩道を整備する
23	防災マップの作成	平成23年度より愛知県が行っている被害予測調査の結果を参考に、平成24年度は風水害のハザードマップと地震防災マップの一体型を作成するためのデータ収集やデザインなどを検討し、より分かりやすい新たな「防災マップ」を全戸配布する
24	安心ステーションの建設	平成22年11月に開所した「みよし市安心ステーション」では、交通安全や防犯などの巡回パトロールや交通安全教室、防犯教室の協力、自主防犯パトロール隊の育成指導、住民相談へのアドバイスなどを実施している。今後も安全で安心なまちづくりを推進するための活動拠点施設として活用する。平成24年度は多発する街頭犯罪に対応するため、名鉄三好ケ丘駅に防犯カメラを 4台設置して犯罪防止を図る
25	地区施設の耐震改修の促進	児童館は耐震診断結果に基づき、平成23年度までに市内全児童館の耐震改修が完了した。平成24年度以降は耐震診断結果に基づき、老人憩いの家や地区公民館の耐震補強工事を計画的に実施する。耐震性の低い施設には補強内容により多額の補強工事費が必要となるが、今後も防災拠点や多くの市民の皆さんが利用する施設を対象に耐震化を推進する
26	機能別消防団員の設置と消防団組織の強化	火災や風水害、地震など昼間の大規模災害時の活動を可能にするための第1段階として、平成23年4月に東海学園大学の学生による機能別消防団が発足した。今後はコミュニティ再編に伴う各消防団の管轄区域を見直すとともに、三好丘地区での分団設置に向けた協議を進め、地域における消防防災組織の充実を図る
27	民間住宅の耐震改修の促進	「民間木造住宅の無料耐震診断」は、現在までに累計459件実施した。この間、ローラー作戦により570世帯を訪問して無料耐震診断をPRした。「耐震改修の補助制度」は79件の利用があり、「民間非木造住宅耐震診断」および「耐震改修の補助制度」も新設した。今後も民間住宅の耐震改修をPRして住宅の耐震化を促進する

【政策3 安全安心】の続き

No.	項目	取り組みの内容
28	防災拠点である新庁舎の建設	平成24年5月の業務開始に向けて工事を進めている。3月1日現在、工事の進捗率は90.2％ですが予定より1週間程度早く進んでいる。工事中は来庁者へのサービスが滞らないよう十分に配慮しながら、工事の進捗状況など「工事の見える化」に努める
29	橋梁（きょうりょう）の耐震改修	平成22年度に実施した橋梁（伊保橋（いぼばし）・寺田橋（てらだばし）・福谷橋（うきがいばし）・三好丘通学橋）の耐震設計に基づき、平成23年度は三好丘通学橋の耐震工事を実施した。平成24年度は福谷橋の耐震工事を実施し、大地震に備えて落橋を防ぐとともに緊急時の避難道路を確保する
30	新規の信号機設置に対しての要望	行政区からの要望に基づき、安全なまちづくり推進のため豊田警察署と連携し、平成22年・23年度ともに2基の信号機などを設置（事故が多発している三好町大坪地内は平成24年3月16日に設置予定）して交通事故防止に取り組んでいる。今後も危険個所の信号機設置に向けて豊田警察署を通じて強く要望する
31	防犯パトロール組織の支援	青パト回転灯や防犯用品の支援、防犯教室の開催など、防犯パトロール組織への支援を継続し、自主的な地域防犯活動の強化を図る

▲名鉄三好ケ丘駅のロータリーとペディストリアンデッキに防犯カメラを設置して犯罪を抑止

▲大規模災害発生には、市民の個人情報を守り、災害復興拠点ともなり得る新庁舎。5月7日業務開始予定

政策4 魅力 ～魅力ある活力とにぎわいのまち～

No.	項目	取り組みの内容
32	「営農支援センター」の設置と農地の有効利用による後継者の育成	農業を総合的に支援し、農業者や都市住民を含めた農業振興を推進するため、あいち豊田農業協同組合と連携しながら「（仮称）みよし市農業支援センター」の設置に向け、平成23年9月に検討会議を立ち上げ、11人の委員により基本計画の策定を進めている。平成23年12月に実施した農家500人、消費者1,000人の計1,500人のアンケートによる意見を参考に、より良い営農支援センターの設置を検討する。今後も農地の有効利用を促進して農業後継者の育つ環境を整備するとともに、平成23年5月に設立した「夢の実ファームみよし」へ機械・設備の購入費や運営費に対する補助などで支援する
33	「図書館を含む複合施設」の設計に着手	平成21年11月に策定した「複合施設基本構想」に基づき、新庁舎建設の進捗状況を見据えながら事業を進めてきた。平成23年度は公募による委員を含めた外部委員により「複合施設基本計画策定協議会」を立ち上げ、運営管理や整備に関する事項などについて検討した。平成24年度も引き続き協議会で検討するとともに基本設計に着手する。現在までにおよそ17億円の複合施設建設基金を積み立てた

【政策4 魅力】の続き

No.	項目	取り組みの内容
34	中心市街地の整備	「(仮称)三好中部特定土地区画整理事業」において、平成23年度は新屋地区の組合設立に向けて支援した。三好上地区では平成23年度に三好上地区まちづくり推進委員会で中心市街地について検討しており、平成24年度は中心市街地の都市基盤整備に向けて調査研究するなど、引き続き事業を支援していく。現在までにおよそ4億円の中心拠点市街地における都市施設整備基金を積み立てた
35	遊休農地の解消と担い手農家の経営面積の拡大	耕作放棄地の解消のため、新規農業参入を希望する人を支援する制度の確立を図るとともに、農家やNPOなどの民間活力による市民農園や体験農園など、農地の多面的機能の活用に努めている。今後も担い手農家の農業経営規模拡大のため農地の利用集積に努める。参考までに水稲を中心とする「ファームズ三好」の平成23年度の経営規模は、前年度と比較しておよそ7%規模を拡大して137ヘクタールを作付けるなど経営も安定してきた。組合員も当初の5人から8人となり、繁忙期にはさらに雇用する予定
36	付加価値の高い産業の誘致	土地利用計画との調整を図りながら、「高度先端産業および新規成長産業立地奨励制度」を継続し、新たな産業の誘致に努める
37	新産業の事業展開や起業家の育成支援	商工会や工業経済会との連携を図りながら、「ベンチャー起業家支援奨励制度」を継続し、ベンチャー起業家の育成･支援に努める
38	雇用対策の充実と中小企業の支援	緊急雇用創出基金事業の活用により 7事業で延べ59人の失業者を雇用した。若年者の就労対策として、「脱ニート･フリーターセミナー」や「就労･自立支援セミナー」を開催した。平成23年度限りですが緊急経済対策として「中小企業雇用安定補助金」を交付した。今後も就労相談などの雇用対策に努めるとともに、中小企業の支援として商工会など商工諸団体への事業費の補助、商工業振興資金融資に係る信用保証料の補助を継続する
39	みよしの特産品の開発	平成20年度に商工会が開発した健康飲料「いいじゃん美人」、平成22年度に農業者団体が開発したみよしの梅ワイン「あざみ野」の製造販売を支援した。平成23年度は農業者団体が開発した「あざぶ ばぁちゃんの手づくり梅干」の製品化と「なしジュース」の試作について支援した。今後も新たな特産品開発の調査研究を支援するとともに、大学との包括協定を生かした研究についても検討する
40	外国人が地域で生活するための支援	多文化共生センターを運営し、外国人に日本語を教えるボランティアや多文化共生ボランティア活動を支援するとともに、日本語ボランティアによる外国人を対象にした日本語教室を開催している。今後も外国人に地域のルールなどを周知して生活上のトラブルを減らすため、通訳や翻訳事業を推進するなど外国人と日本人が相互理解を深め、共に住み良い環境を整備する

▲若手農業者4人が中心となって、ナシやブドウなど果樹栽培に動き出した「夢の実ファーム設立総会」

▲平成23年10月に友好提携を結んだ、長野県木曽町の特産品も多数販売された「産業フェスタみよし2011」

【政策4 魅力】の続き

No.	項目	取り組みの内容
41	友好都市や周辺市町村との交流事業の推進	今後も中学生の友好都市コロンバス市への派遣や小学生の友好都市北海道士別市への派遣など、友好親善と相互理解を深める。また、平成23年10月に友好提携を締結した長野県木曽町との交流事業なども実施する。さらに、小学生スポーツ交流派遣事業として、士別市の小学生とサッカーや野球を通した相互交流事業を推進する

政策5 人育て ～社会と次代を担う自立した人材の育成～

No.	項目	取り組みの内容
42	「病児、病後児保育」の実施	ファミリー・サポートセンターを利用して、病児、病後児の一時預かり事業を実施している。保育スタッフの養成講座を開催し、1月現在で病児の病院への送迎を4回実施した
43	子ども総合支援センターの基本構想の策定	平成24年度に「子ども総合支援センター基本構想策定検討委員会」を設置し、子どもの支援となる対象事業の選定方法や市民参加・参画のためのアンケート調査、ワークショップの実施方法を検討するなどして策定準備を進め、平成25年度を目標に基本構想を策定する
44	未就園児が気軽に遊べる場所づくり	全保育園の園庭や空き保育室のある保育園の開放を行うとともに、市内5カ所の子育て支援センターに独立した機能を持たせ、運営内容の見直しや地域の交流や特色を生かした自主的な運営を実施し、引き続き遊び場としての機能の拡充を図る
45	小学校3年生までの35人学級	平成23年度から35人学級を小学校3年生まで拡大した。今後も市費負担教員を採用するなどして35人学級を継続する
46	学校支援ボランティア制度の充実	平成22年度に開設した「みよし市教育支援センター」の学校支援グループにおいて、学校支援ボランティア事業と位置付け、社会人による「一般ボランティア」と大学生による「学生ボランティア」として、学校支援ボランティア制度の充実を図ってきた。平成23年度は東海学園大学の学生ボランティアを対象に前後期各2回の事前研修会を実施した。今後も東海学園大学など本市に近い大学との連携により、学生ボランティアの派遣の実施と一般ボランティアの組織充実を図る
47	学校図書館の地域開放	学校図書館地域開放検討委員会における検討の結果、平成23年6月から土・日曜日、祝日に黒笹小学校の図書館を地域に開放した
48	子ども議会の開催	中学生と小学生による子ども議会を開催し、将来のみよしに対する夢や希望についてたくさんの意見を聞くことができた。将来を担う子どもたちに市政への興味関心を持ってもらうとともに、保護者にも市政への関心を一層深めてもらうため傍聴していただいた

▲親子のスキンシップを深めるため、手遊びをしたり歌に合わせて踊ったり「子育て交流会」

▲地域の皆さんによる、下校時の見守りや声掛けなどの活動に感謝する会が三吉小学校で開催

【政策5 人育て】の続き

No.	項目	取り組みの内容
49	「育児、子育て支援サービス事業」の充実	市内5カ所に設置している子育て支援センターで、地域に合わせ自主的に運営している。今後も専任の職員を配置することにより、育児や子育てに関する相談体制や支援サービス内容の拡充を図る
50	教育相談センターの開設	平成22年4月に学習交流センター内に「みよし市教育支援センター」を開設し、心理士を中心とした専門相談員を配置して教育相談などの充実を図ってきた。平成23年度は2月現在で個別相談は174件、学校訪問による相談は延べ12校で91時間の相談を実施した。今後も豊田市こども発達センターや愛知県立三好養護学校などの関係機関との連携を強化し、相談事業と研修事業の充実を図る
51	特別支援教育の充実	「みよし市特別支援教育連携協議会」の全体会を随時開催し、今後の特別支援教育の方向性の協議に加え、個別の事例についても検討できる体制を整備する
52	青少年の非行防止パトロールの強化	豊田警察署や豊田補導委員会、生徒指導教員との合同会議を開催し、補導活動の取り組みを強化するとともに、平成23年度はコンビニエンスストアや大型商業施設との連携により、市内30店舗での定期補導活動を実施した。車両用の「子ども見守り中」マグネットシートを作成して地域の自主防犯組織や健全育成団体、ジュニアクラブ、ＰＴＡなどに配布し、今後も登下校や地域で遊んでいる子どもたちの見守り、声掛けなどの活動を推進する

政策6 協働の推進 ～市民と行政の協働による自立した自治体経営～

No.	項目	取り組みの内容
53	地域自治のあり方や小学校単位でのコミュニティのあり方を地域とともに検討	平成24年4月のコミュニティ再編を目指して、素案に基づく再編に向けた進捗状況を区長会で説明し、区長協議会において継続的に審議していただいた。コミュニティ関係者を対象に、研修会や規約の変更などの調整をサポートしながら再編への理解をお願いしてきた。区長さんを始めとする皆さんのご尽力により、中島と平池行政区の中部小学校区への校区を変更した。平成23年11月の区長協議会において再編の最終確認を行い、平成23年12月定例会に条例の一部改正について可決決定をいただき、広報紙により皆さんに周知した
54	地区拠点施設整備構想の策定	平成23年度は行政区単位に設置されている施設および行政区を超えて、広く市民に利用されている施設の規模や利用状況などの現状把握に努めた。平成24年度はこの結果に基づき、施設に必要な機能を検討する
55	市民活動支援のための助成制度の創設	NPOおよび協働相談窓口や市民活動サポートセンター業務、人材育成講座、まちづくりワークショップを実施し、市民活動の促進を継続的に行う環境整備を進めてきた。今後もまちづくりワークショップや講座などを継続的に実施するとともに、市民活動サポートセンターに新たな情報交流の拠点機能を持たせ、市民が行政施策の意思決定段階からまちづくりに参画する環境を整え、協働のパートナーの育成を図る
56	人材バンク制度の設立	平成23年度に設置要綱の制定と人材登録、制度の運用を開始した。現在33人が登録しており三好丘小学校でこの制度を利用した授業を開催した。今後はこの制度の活用を積極的にPRする
57	職員の意識改革の徹底	平成23年度は体系的な研修計画に基づく研修を1年を通して実施し、意識改革の徹底と公務員としての資質向上を図るとともに、接遇研修による接客技術の向上を図り、市民満足度のアップに努めた。体系的な研修の継続実施により、さらなる職員の能力向上や自己啓発ができる環境を整備し、より良い市民サービスの提供に努める
58	職員の地域手当の見直し	平成22年4月から愛知県に準じて10%から6.5%に見直した。今後も国･県および近隣市の状況を把握しながら必要に応じて見直しを図る

【政策6 協働の推進】の続き

No.	項目	取り組みの内容
59	効率的な行政サービスの提供	ごみ処理、斎場、し尿処理、消防、水道、農業共済、後期高齢者医療など、市民サービスの向上につながる分野について、今後も近隣市町などとの広域連携を図る
60	市長交際費の50%カット	市制施行後、市として全国市長会、東海市長会、愛知県市長会、西三河9市との研修や交流など、町の時代とは大きく様変わりした。今後も近隣市の状況を把握しながら必要最小限度の執行に努め、平成24年度も目標に向けて段階的に縮減する
61	各種審議会委員における女性の積極的な登用	庁内推進連絡会議において、施策や方針の決定の場への女性の参画を促進し、女性委員の積極的な登用に努めた。平成23年4月の女性登用率は33.41%ですが平成25年度までに35%となるよう、今後も情報発信や人材の発掘と紹介に努める
62	地元大学と地域との連携強化	東海学園大学とは平成22年12月に相互の人的·知的資源の交流と物的資源の活用を図る包括協定を締結した。平成23年4月には機能別消防団や防犯ボランティア団体を組織し、水防訓練への参加や三好丘地区を中心に小学生の下校時における見守りの実施、東日本大震災に伴う被災地復興支援ボランティア活動へ積極的に参加していただくなど、市の安全安心に尽力をいただいた。名古屋商科大学とはみよし市の新たな魅力·特色の発見のため、大学が実施する就業力育成事業において市を紹介した。愛知教育大学とは平成24年3月に包括協定を締結した。平成24年度は協定を締結した大学との連携を一層深めるとともに、名古屋商科大学とも連携を図りながら、学生の視点による市の魅力·特色の発見と学生による情報発信を支援する
63	新たな「行政改革大綱」の策定	行政改革推進委員会において、平成23年度から27年度までを計画年次とする「第5次行政改革大綱」を策定した。この大綱に基づき行政改革アクションプランの40項目の個別取組事項に取り組む
64	行政評価に基づく財政運営の推進	平成22年度から行政評価委員会を設置して外部評価を本格導入した。今後も行政評価委員会による外部評価を実施して行政評価の充実を図る
65	ふれあい座談会	これまで「心の通う対話とガラス張りの市政」を一貫した基本姿勢として開かれた市政運営に努めてきた。平成23年度は市の組織や事業に関わりを持つ機会の少ない皆さんから、これからのまちづくりに対する率直なご意見やご提言を聞くため、公募を含め新成人や商工会青年部、障がい者の親子さんで組織する団体など、さまざまな形でのふれあい座談会として「市長と語り合う会」を開催した。平成24年度は「市長と語り合う会」をこれからのふれあい座談会に位置付け、従来からの提言箱や電子メールによる提言も含めて市民の皆さんからの意見に配慮した市政運営に努める

▲市民·大学生·市役所職員などが一緒に、市の防災·減災について考えた「まちづくりワークショップ」

▲子育てや生活環境などの意見を聞くことができる、貴重な機会「子育てパパ·ママと市長と語り合う会」

特集 みよし市の財政状況

平成24年度当初予算の概要

みよし市では皆さんからお預かりした大切な税金を使って、さまざまな事業を行っています。

みよし市の財政状況をお知らせするため平成24年度みよし市当初予算の概要を紹介します。

※貸借対象表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書は今後、市ホームページで公表します。

▼問い合わせ＝財政課
☎(32)8002
FAX(32)2165

平成24年度当初予算

一般会計は、205億3、400万円で、前年度と比較して13億3、900万円、6・1％の減です。主な減額要因は、庁舎建設事業費の減額および子ども手当が児童手当に制度改正されたことによるものです。

特別会計は、国民健康保険事業など6事業を合わせて、76億2、652万4千円で、前年度と比較して2億1、955万7千円、3・0％の増です。

公営企業会計の病院事業は、33億8、755万5千円で、前年度と比較して1億1、035万9千円、3・4％の増です。

一般会計、特別会計、企業会計を合わせた総額は315億4、807万9千円になります。

◆一般会計

【歳出予算額】 （単位：千円）

区　分	平成24年度	平成23年度	伸び率(%)
議会費	224,901	238,722	△ 5.8
総務費	3,973,562	5,103,590	△ 22.1
民生費	5,704,991	6,073,225	△ 6.1
衛生費	2,440,849	2,598,568	△ 6.1
労働費	7,576	4,679	61.9
農林水産業費	419,482	351,128	19.5
商工費	171,990	175,033	△ 1.7
土木費	2,488,719	2,257,030	10.3
消防費	796,225	769,254	3.5
教育費	2,881,113	2,796,377	3.0
災害復旧費	25	25	0.0
公債費	1,394,566	1,475,368	△ 5.5
諸支出金	1	1	0.0
予備費	30,000	30,000	0.0
合　計	20,534,000	21,873,000	△ 6.1

【歳入予算額】 （単位：千円）

区　分	平成24年度	平成23年度	伸び率(%)
市税	11,779,000	11,912,000	△ 1.1
地方譲与税	160,000	160,000	0.0
利子割交付金	40,000	40,000	0.0
配当割交付金	20,000	20,000	0.0
株式等譲渡所得割交付金	6,000	6,000	0.0
地方消費税交付金	500,000	500,000	0.0
ゴルフ場利用税交付金	17,000	17,000	0.0
自動車取得税交付金	80,000	80,000	0.0
地方特例交付金	155,000	155,000	0.0
地方交付税	1	1	0.0
交通安全対策特別交付金	7,000	7,000	0.0
分担金および負担金	238,185	239,668	△ 0.6
使用料および手数料	198,764	198,507	0.1
国庫支出金	1,733,349	2,124,546	△ 18.4
県支出金	812,167	899,685	△ 9.7
財産収入	11,940	12,717	△ 6.1
寄附金	1	1	0.0
繰入金	3,685,293	4,525,665	△ 18.6
繰越金	300,000	300,000	0.0
諸収入	631,900	606,410	4.2
市債	158,400	68,800	130.2
合　計	20,534,000	21,873,000	△ 6.1

◆特別会計

（単位：千円）

区　分	平成24年度	平成23年度	伸び率(%)
国民健康保険特別会計	4,112,396	3,913,739	5.1
下水道事業特別会計	1,328,697	1,363,263	△ 2.5
農業集落排水事業特別会計	358,205	344,039	4.1
介護保険特別会計	1,472,309	1,443,662	2.0
やすらぎ霊園特別会計	38,598	38,651	△ 0.1
後期高齢者医療特別会計	316,319	303,613	4.2
合　計	7,626,524	7,406,967	3.0

◆企業会計

（単位：千円）

区　分	平成24年度	平成23年度	伸び率(%)
病院事業会計	3,387,555	3,277,196	3.4
収益的支出	3,034,843	3,007,080	0.9
資本的支出	352,712	270,116	30.6

平成24年度 みよし市組織

平成24年度の市役所の主な業務と担当課をお知らせします。なお、電話番号、ファクス番号について、新庁舎移転まで(※印の施設を含む)は、市ホームページで、移転後は新庁舎案内図と合わせて広報5月1日号でお知らせします。

▶問い合わせ＝職員課　☎(32)8351　FAX(32)2165

部	課・電子メール	主な業務内容
政策推進部	**企画政策課** kikaku@city.aichi-miyoshi.lg.jp	政策推進、政策調整、総合計画、基本的施策の企画・調整、広域行政、交通計画、さんさんバス、危機管理に係る総合調整、基幹統計調査、その他統計調査
	秘書室 hisho@city.aichi-miyoshi.lg.jp	秘書、交際、市長会、国内交流・国際交流
	広報課 koho@city.aichi-miyoshi.lg.jp	広報、広聴、市勢要覧、報道機関などの連絡調整、CATV、コミュニティFM
	情報推進室 joho@city.aichi-miyoshi.lg.jp	電子計算業務開発・管理、情報化推進計画、情報化の推進
	財政課 zaisei@city.aichi-miyoshi.lg.jp	財政、交付金、予算、決算、行政改革、行政評価、事務改善
総務部	**総務課** soumu@city.aichi-miyoshi.lg.jp	儀式、褒章、庁舎管理、公用車の管理、安全運転管理、条例、情報公開、個人情報保護、訴訟
	契約検査室 keiyaku@city.aichi-miyoshi.lg.jp	入札、工事物品契約・検査、技術管理
	管財課 kanzai@city.aichi-miyoshi.lg.jp	市有財産に係る総合調整および不動産登記、市有財産台帳管理、普通財産管理、地籍調査
	職員課 shokuin@city.aichi-miyoshi.lg.jp	人事、研修、考課、給与、職員団体、職員互助会、職員の保健および安全衛生、福利厚生、公務災害補償
市民部	**市民課** shimin@city.aichi-miyoshi.lg.jp	戸籍、住民票、外国人登録、印鑑登録、埋火葬許可、公的個人認証サービス、身分証明、行政相談、住民相談、人権擁護委員、市税に係る証明、固定資産税台帳閲覧、課税地籍図の交付・閲覧、住宅用家屋証明、転入者へのごみ出し案内
	市民情報サービスセンター「サンネット」(メグリア三好店1階)(※) s_net@city.aichi-miyoshi.lg.jp	住民票、印鑑証明、戸籍、税証明の発行、市民情報サービスセンター
	保険年金課 hokennenkin@city.aichi-miyoshi.lg.jp	国民健康保険、特定健康診査など(健診および保健指導を除く)、福祉医療費支給、後期高齢者医療(後期高齢者健診を除く)、後期高齢者福祉医療費給付金、国民年金
	税務課 zeimu@city.aichi-miyoshi.lg.jp	市民税、県民税、軽自動車税、市たばこ税、自動車の臨時運行、固定資産税、都市計画税、土地家屋・償却資産、特別土地保有税、固定資産評価員および固定資産評価補助員
	納税課 nouzei@city.aichi-miyoshi.lg.jp	市税の収納管理、納税PR、市税の徴収金、滞納整理・処分、納税猶予
協働部	**協働推進課** kyodo@city.aichi-miyoshi.lg.jp	協働のまちづくり、男女共同参画、女性対策、多文化共生、市民人材バンク、行政区、地域振興、文化広場、コミュニティ広場、地域ふるさとふれあい施設、自治基本条例、市民憲章、地縁団体
	防災安全課 bosai@city.aichi-miyoshi.lg.jp	交通安全、防犯、安心ステーション、消防、消防団、防災、防火、自衛官の募集
	生涯学習課(学習交流センター内)(※) gakushu@city.aichi-miyoshi.lg.jp	生涯学習企画・調整・推進、生涯学習事業企画・推進、勤労青少年指導・育成、学習交流センター、勤労青少年ホーム
健康福祉部	**福祉課(福祉事務所福祉課)** fukushi@city.aichi-miyoshi.lg.jp	社会福祉、社会福祉団体、災害救助、障がい福祉、障がい者(児)、障がい程度区分認定審査会、遺族、民生委員、児童委員、生活保護、障がい者(児)の入所措置、更生医療、障がい児福祉手当・特別障がい者手当
	健康推進課(保健センター内)(※) kenko@city.aichi-miyoshi.lg.jp	健康づくり、母子保健、育児支援、歯科保健、栄養改善、予防接種、感染症予防、市民の健康診査、生活習慣の改善、献血、特定健診・特定保健指導、後期高齢者健診、保健センター
	高齢福祉課(福祉事務所高齢福祉課) kourei@city.aichi-miyoshi.lg.jp	高齢者福祉、老人福祉施設、高齢者自立支援、介護保険、介護認定審査会、介護保険料、介護給付、介護(予防)サービス事業者の指導監査、介護予防、包括的支援事業、居宅における介護措置、老人ホーム入所措置、老人福祉相談
	在宅介護支援センター(市民病院内)(※)	在宅介護支援
	訪問看護ステーション(市民病院内)(※)	訪問看護支援
	子育て支援課(福祉事務所子育て支援課) kosodate@city.aichi-miyoshi.lg.jp	児童・青少年健全育成、児童福祉、児童館、子ども会、ジュニアクラブ、子育てクラブ、青少年補導員、心の電話相談、親子通園、保育料、私学振興(幼稚園)、児童福祉関係手当、母子寡婦福祉資金貸付相談、家庭児童福祉相談、母子家庭および寡婦の福祉、子育て相談、虐待などの児童家庭相談、虐待早期発見および要保護児童支援
	茁生保育園 azabu@city.aichi-miyoshi.lg.jp(※)	
	天王保育園 tennou@eco.ocn.ne.jp(※)	
	なかよし保育園 nakayoshi@city.aichi-miyoshi.lg.jp(※)	
	みどり保育園 midori_h@city.aichi-miyoshi.lg.jp(※)	
	打越保育園 uchikoshi@city.aichi-miyoshi.lg.jp(※)	
	城山保育園 shiroyama@city.aichi-miyoshi.lg.jp(※)	

部	課・電子メール	主な業務内容
健康福祉部（続き）	子育て支援課（福祉事務所子育て支援課）（続き）	
	明知保育園 myouchi@city.aichi-miyoshi.lg.jp（※）	
	すみれ保育園 sumire@city.aichi-miyoshi.lg.jp（※）	
	わかば保育園 wakaba@city.aichi-miyoshi.lg.jp（※）	
	黒笹保育園 kurozasa@hm.aitai.ne.jp（※）	
	なかよし地区子育て支援センター（わかば保育園内）（※）	
	きたよし地区子育て支援センター（茹生保育園内）（※）	
	みなよし地区子育て支援センター（打越保育園内）（※）	
	三好丘地区子育て支援センター（みどり保育園内）（※）	
	黒笹地区子育て支援センター（黒笹保育園内）（※）	
	北部児童クラブ（北部小学校内）（※）	
	南部児童クラブ（南部小学校内）（※）	
	みどり児童クラブ（みどり保育園内）（※）	
	天王児童クラブ（天王小学校内）（※）	
	三好丘児童クラブ（三好丘小学校内）（※）	
	三吉児童クラブ（三吉小学校内）（※）	
	中部児童クラブ（中部小学校内）（※）	
	黒笹児童クラブ（黒笹小学校内）（※）	
	ファミリー・サポート・センター（イオン三好店2階）（※）	
環境経済部	産業課 sangyo@city.aichi-miyoshi.lg.jp	農政、農業振興、農畜産物、農業災害、農業法人、食育の推進、産業フェスタ、商工業振興、企業立地、雇用対策、労働対策、消費生活、観光、治山、森林計画、林務、友好の森
	農業土木室（土地改良会館内） nougyo@city.aichi-miyoshi.lg.jp	農業基盤・農村環境整備、水利施設、土地改良施設整備事業、愛知用水、枝下用水
	緑と花のセンター「さんさんの郷」（※） midori_c@city.aichi-miyoshi.lg.jp	緑と花のセンター管理・運営
	環境課 kankyo@city.aichi-miyoshi.lg.jp	ごみ、し尿、一般廃棄物処理業者の許可、環境美化、不燃物埋立処分場、環境保全、環境基本計画、環境審議会、騒音・振動・悪臭などに係る規制指導、環境管理、動物愛護、鳥獣捕獲許可、墓地
	みどりの推進課 midori@city.aichi-miyoshi.lg.jp	公園・緑地など・児童遊園・農村公園・水環境施設の維持管理、緑化振興、緑花奨励
都市建設部	土木管理課 doboku@city.aichi-miyoshi.lg.jp	市道の認定、準用河川の指定、道路・橋りょう・河川の維持管理、下水道などの管理・使用料、上水道、公共用地（道路・河川）取得、土地開発公社
	都市整備課 toshi_s@city.aichi-miyoshi.lg.jp	道路・橋りょう・河川工事、交通安全施設整備、土木施設災害復旧、都市計画道路整備、里道整備、下水道などの計画・事業認可、下水道などの施設整備、都市下水路整備、生活下水路整備、土地区画整理事業
	都市計画課 toshi_k@city.aichi-miyoshi.lg.jp	開発事業の指導・調整、建築許可、開発許可・指導、建築物などの建築確認、砂防、土壌汚染防止、まちづくり土地利用計画、都市計画、屋外広告物、景観
	建築営繕室 kenchiku@city.aichi-miyoshi.lg.jp	市有建物の企画設計、市有施設の建築営繕、人にやさしい街づくり、耐震化促進計画、住宅・建築物耐震診断、サイン計画、市営住宅、市営住宅使用料
会計課 kaikei@city.aichi-miyoshi.lg.jp		出納事務、指定金融機関
みよし市民病院 hospital@city.aichi-miyoshi.lg.jp（※）		
議会事務局	議事課 gijika@city.aichi-miyoshi.lg.jp	議会経理、人事、福利、議事日程、本会議、委員会
教育委員会教育部	教育行政課 kyouiku@city.aichi-miyoshi.lg.jp	教育委員会、教育行政、奨学金、私学振興（幼稚園を除く）、学校施設計画、学校施設管理、学校備品、社会教育委員、社会教育、家庭教育、青少年教育、成人式、ふれあい交流館、文化協会、町誌編さん、複合施設整備
	中央図書館（※） library@city.aichi-miyoshi.lg.jp	図書の貸出、読書のPR、図書館ネットワーク、中央図書館
	歴史民俗資料館（※） shiryoukan@city.aichi-miyoshi.lg.jp	展示、埋蔵文化財、文化財の調査・保存、歴史民俗資料館
	学校教育課 gakko@city.aichi-miyoshi.lg.jp	学校区、通学路、入学・転学、就学援助、教職員厚生、生徒指導・進路指導、就学指導、教科書、教育研究団体
	学校給食センター（※） kyushoku@city.aichi-miyoshi.lg.jp	学校給食、給食協会、学校給食センター
	スポーツ課（総合体育館内）（※） sports@city.aichi-miyoshi.lg.jp	スポーツ・レクリエーションの企画振興、国体などの選手育成、社会体育施設、総合体育館、スポーツ・レクリエーション諸団体の指導育成、スポーツ指導者の育成、体育協会、カヌー協会
監査委員事務局 kansa@city.aichi-miyoshi.lg.jp		監査委員、監査、検査、審査
農業委員会事務局		農業委員会事務
選挙管理委員会（総務課内）		選挙
固定資産評価審査委員会（総務課内）		固定資産の審査の申し出
公平委員会（総務課内）		公平委員会に関する事務

おめでとうお誕生日 4月

Happy Birthday

片山 結翔くん（三好上）

平成21年4月15日生

父・琢夫さん　母・梨恵さん

『わが家の元気っ子』

人懐っこくて頑張り屋さんのゆっくん。水が苦手だったけど、水泳教室に通って、顔を水につけられるようになったんだって。ゴミ捨てや食器の片付けができるようになったゆっくんに「元気よく、思いやりのある子になってね」とお父さんとお母さん。

宮﨑 一穏くん（三好下）

平成21年4月2日生

父・惣輔さん　母・孝子さん

『未来のサッカー選手』

おっとりとして優しいあんくん。お父さんが、大好きなサッカー選手から付けてくれた名前なんだよ。最近は、百輝お姉ちゃんの宿題をまねしてひらがなを勉強中。パジャマを一人で脱げるあんくんに「男らしく強い子になってほしいな」とお父さんとお母さん。

柴田 愛菜ちゃん（三好上）

平成21年4月1日生

父・大地さん　母・裕美子さん

『大好き！ キュアサニー』

ダンスが大好きなあいちゃん。アニメ「スマイルプリキュア！」の歌を聞くと思わず踊りだしちゃうんだよ。最近、弟の大樹くんのお世話をしてくれたり、食器の片付けを手伝ってくれたりするあいちゃんに「今のまま素直に大きくなってね」とお父さんとお母さん。

伊藤 奏羽くん（三好丘）

平成23年4月14日生

父・祐基さん　母・毎子さん

『もうすぐ公園デビュー！』

いつもニコニコ誰とでも仲良くなれるそうちゃん。暖かくなったらパパと公園に行って、大好きなボールで遊ぶんだって。最近、少し歩けるようになったそうちゃんに「困っている人を助けてあげられる、優しい子になってね」とお父さんとお母さん。

出場者募集【6月のお誕生日コーナー】

▼応募期間＝4月25日から27日まで
▼対象＝6月生まれで3歳未満の子
▼応募方法＝広報課へ電話で☎(32)8357
※4月生まれの応募は、13人でした。（抽選により掲載決定）

HIMAWARI

お誕生日コーナーの応募者の中で希望する人は、お子さんの写真をひまわりネットワーク「みよしTODAY」の番組の中で紹介します。

我が家de食育 13

「朝ごはん」で毎日を元気にスタートしましょう！

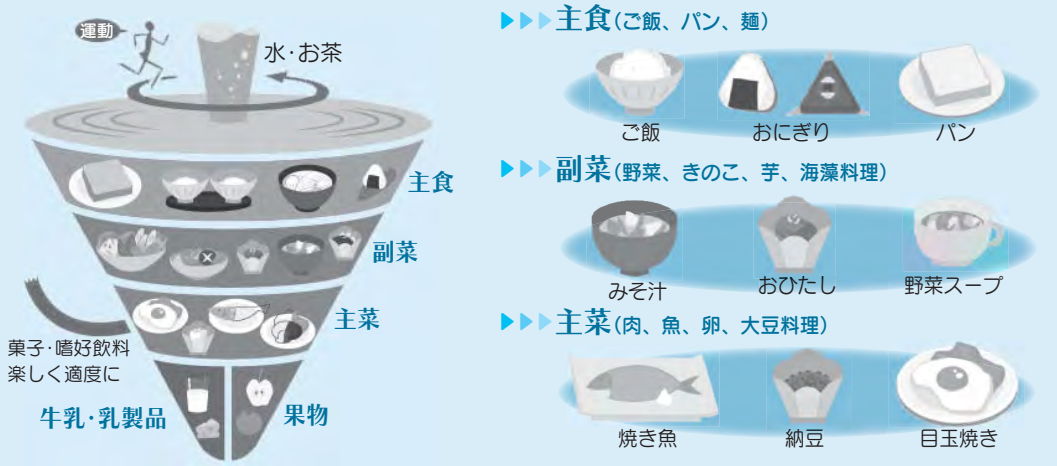
新しい生活をスタートする人も多い季節。毎日を元気にスタートするために、「朝ごはん」を一度見直してみませんか？

朝ごはんは、夕食を食べてから何も食べていない状態が長く続いた体に、エネルギーを補給するためにもとても大切な食事です。特に脳は、体にたくさんためておけない「ブドウ糖」をエネルギー源にしているため、不足すると記憶力や集中力が低下してしまいます。毎日朝ごはんを食べることで、エネルギーや栄養素の補給をすると同時に、体温が上昇して体全体が目覚め、気持ち良くスタートすることができます。

健康推進課管理栄養士（朝はご飯とみそ汁派）の酒井美奈（さかいみな）さん

起きてすぐには食欲がないということはありませんか？ 体が目覚めていないと、食欲が出ません。特にお子さんは、座ってテレビを見ているだけでは体は目覚めないので、朝ごはんの手伝いや身支度をすることで、朝ごはんを気持ちよく食べられるようになりますよ。

主食・主菜・副菜のそろった食事は1日のスタートにも最適



忙しい朝には、朝ごはんを「パターン化」してしまうこともお勧め

ご飯派…ご飯と具だくさんの汁物に納豆や卵　**パン派**…パンとハムや卵、乳製品に野菜や果物

みよし市のホームページでは、みよしの**「食育」**の情報を皆さんにお届けしています。ぜひ、ご覧ください。
http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/shokuiku/index.html

？広報クイズ

問 みよし市健康づくりキャラクターの「キューちゃん」が、この広報みよしに5カ所隠れています。5カ所全て（このページを除く）見つけて、そのページを答えてください。

※表紙は1ページ、裏表紙は40ページとしてください。

【応募方法】①答え（例：2、4、9、12、22）②郵便番号③住所④氏名（ふりがな）⑤年齢⑥電話番号⑦広報みよしに対する意見、感想を必ず記入し、はがき、ファクス、または電子メールで秘書広報課へお送りください。正解者の中から抽選で10人に、図書カード500円分をプレゼントします。

【宛先・送信先】
はがき…〒470-0295みよし市役所広報課（住所の記入不要）
ファクス…FAX(34)6008
電子メール…✉hisyokoho@city.aichi-miyoshi.lg.jp

【締め切り】4月12日（水）必着

【3月1日号の正解と当選者】答え：卒業式（全47通正解47通）雨宮暢恵、池田百合子、大坪やす子、大野美香、柴田麻梨子、下田訪代、田中博、堀澤雅志、本田耕二、吉川重孝（敬称略）

※ご応募いただいた個人情報は、抽選以外の目的では使用しません。抽選後は破棄します。

まちの話題

Machi no Wadai

市内で行われたイベントや行事、まちの話題を写真と一緒に紹介します。
また、みよし市ホームページでは「Topics（まちの話題）」と「市政番組『みよしTODAY』動画配信」でイベントや行事の様子を紹介しています。URL http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp

緑と花でいっぱいのまちに

緑と花フェスタ

緑と花フェスタが3月3日、緑と花のセンター「さんさんの郷」で行われました。地産地消などのPR事業の一環として毎年行われるこの催し。好天に恵まれたこの日は、結婚・出産などの記念樹の引き換えやひな祭りにちなんでこの地域の伝統的なお菓子「おこしもん」が配布され、クジ引き、地元の採れたて野菜や花の販売、フリーマーケット、ストラップ作りや風船クラフトを体験できる工作コーナー、直接動物と触れ合えるミニ動物園など盛りだくさんの内容。各コーナーでは行列ができるなど、家族連れを中心に多くの人でにぎわいました。来場者の一人は「このイベントは、毎年参加しています。小さな子どもでも遊べるものがたくさんあって、とても良いですね」と家族との楽しい週末を過ごしていました。

いろんなお顔の人形があるね

ひな人形展見学（東山幼稚園）

昭和58年から毎年、歴史民俗資料館で開催され、今年で30回目を迎えるひな人形展。ひな祭りを翌日に控えた3月2日、東山幼稚園の園児たちが人形展を見学しました。当日は、全園児124人が御殿飾りひな人形や屏風段飾りひな人形などを見学。先生から、ひな人形の表情やひな飾りの違いについて説明を受けると、園児たちは「この人形、裸足だね」「怒った顔の人形があるよ」などと楽しく話しながら、ひな飾りを見学しました。橋本静治（はしもとしずはる）園長は「日本の伝統文化の一つであるひな人形について、時代によって人形が変化する様子や、ひな人形のきらびやかさを知ってもらいたいです」と笑顔で園児たちを見守っていました。

チームの勝利のため全力プレー

第38回ソフトバレーボール大会

バレーボール連盟主催の第38回ソフトバレーボール大会が3月4日、総合体育館で行われました。男性2人以下、女性が3人以上で試合に出場するトリムの部とレディースの部の合わせて26チームが参加。開会式では鳥居鐐一（とりいりょういち）バレーボール連盟会長が「けがのないように頑張って、思い出に残る大会にしてください」とあいさつ。

参加者たちは、それぞれの部に分かれて、ボールを追い掛け熱戦を展開しました。参加した男性の一人は「いつも楽しく練習をしています。今日もみんなでバレーボールを楽しみたいです」と気心の知れた仲間との大会を楽しんでいる様子でした。

それぞれの思いを胸に

卒業証書授与式（南中学校）

市内4つの中学校で3月8日、卒業証書授与式が行われました。そのうち南中学校では、在校生や先生、保護者が見守る中、109人の卒業生が晴れの日を迎えました。深見秀之（ふかみひでゆき）校長が卒業生一人一人に卒業証書を授与。卒業生はそれぞれの担任から名前を呼ばれると、大きな声で返事をして堂々と卒業証書を受け取りました。その後、深見校長が式辞として「人生という舞台では、皆さん一人一人が主役です。それぞれの幸せを願っています」とお祝いの言葉を贈りました。式の最後に卒業生を代表して、白井利弥（しらいとしや）くんと神谷明日香（かみやあすか）さんが両親や恩師への感謝、仲間や後輩へのメッセージなどを話し、卒業生全員で「旅立ちの日に」を歌って中学校生活を締めくくりました。

1年の活動成果を発表

みよし少年少女合唱団定期演奏会

小学生から中学生までを対象に、児童・生徒の音楽文化への関心を高めるため結成する「みよし少年少女合唱団」。1年の活動の成果を発表しようと3月4日、定期演奏会がサンアートで開催されました。「さくらさくら」や「赤とんぼ」、「YELL（エール）」、「BELIEVE（ビリーブ）」など幅広いジャンルの曲を元気いっぱいに披露。客席からは、歌い終わるごとに温かい拍手が送られました。最後は、東日本大震災の被災地の一刻も早い復興を願い、会場全体で「ふるさと」を合唱し発表会を終えました。指導者であり、当日指揮を担当した新谷啓子（しんたにけいこ）さんは「音楽を通して、心の喜びやつながりを子どもたちに伝えたいです」と子どもたちの頑張りを褒めていました。

いいじゃん踊りの楽しさを伝えたい

三好いいじゃん踊り普及会(ODORI MAX!)練習公開

三好いいじゃんまつりをはじめ、数々のイベントなどに出演し、いいじゃん踊りの楽しさを伝える三好いいじゃん踊り普及会。今回、新たなメンバー募集をしようと3月6日、 練習の様子がふれあい交流館で公開されました。来月、東海学園大学で開催される「花祭り」に出演するため、大詰めの練習を行うメンバーたち。「じゃんだらりん」「JUST ROLLIN'」に加え、昨年、メンバーで柿·梨·ブドウなどみよしにちなんだ歌詞をつくり、市内出身で歌手の段田男さんが歌うオリジナルソング「ふるさとみよし」を、みんなでフォーメーションのアイデアを出し合いながら熱心に練習しました。また、途中からは練習を見学していた子も参加し、お互いに交流を深めながら和やかなムードで練習を終えました。

火の元には十分注意を

防火広報会

3月1日から7までの7日間、全国で展開される春季全国火災予防運動。運動の一環としてみよし市でも3月3日、三好町内のフィール三好店で防火広報会が行われました。尾三消防本部の署員をはじめ、女性消防団員、市職員が参加。PR資材を来店客に手渡しながら、重点目標でもある住宅用火災警報器の設置の他、火災も含めた防災に対する備えを呼び掛けました。みよし消防署の柴田達哉消防指令は「空気が乾燥する日が続きますので、火の元には十分注意してください」と買い物に訪れた皆さんに呼び掛けていました。

各地区で狂犬病の予防注射を行います

問い合わせ＝環境課　☎(32)8018　FAX(32)2585

生後91日以上の犬の飼い主は、その犬に狂犬病の予防注射を毎年4月1日から6月30日までの間に1回受けさせなければなりません。みよし市では、各地区において狂犬病の集合注射を行います。当日は、あらかじめ郵送した登録確認通知書（はがき）に必要事項を記入し、忘れずにお持ちください。

なお、動物病院でも狂犬病の予防注射を実施していますので、当日都合の悪い人は動物病院で実施してください。その場合も登録確認通知書をお持ちください。

▼とき＝左表のとおり

▼注射料金＝3、300円（狂犬病予防注射代2、750円、注射済票交付手数料550円）、犬の新規登録が必要な場合は、他に3、000円が必要

※犬の登録は永久登録になっているため、飼い犬が死亡した場合や、飼い主の住所が変更した場合は、環境課へ届け出が必要です。

■狂犬病予防注射日程

とき	ところ	時間
4月23日（月）	打越公民館	10:00～10:35
	福谷公民館	10:50～11:20
	根浦集会所	11:30～11:50
	明知下公民館	13:00～13:25
	西一色児童館	13:40～14:00
4月24日（火）	東山児童館	10:00～10:15
	東山老人憩いの家	10:25～10:45
	三好丘緑集会所	11:00～11:20
	三好丘集会所	11:30～11:50
	福田児童館	13:00～13:30
	三好下公民館	13:40～14:10
4月25日（水）	黒笹公民館	10:00～10:30
	莇生公民館	10:40～11:10
	新屋児童館	11:20～11:50
	明知上公民館	13:00～13:25
	三好上児童館	13:40～14:10

※高嶺児童館、上ケ池集会所、平池集会所は事業縮小に伴い、今年度から廃止になりました。

編集後記

▼今号は、まちの話題を担当。この時期、頭を悩ませるのが、変わりやすい天候。取材日が近づくにつれ、週間天気に一喜一憂する毎日が続きます。緑と花フェスタでは、週間天気で傘マークが…。こんなとき、私にはとっておきのアイテムがあります。それは、娘が保育園のときに作ったてるてる坊主」。今まで、このてるてる坊主をつるした日は、100％天気が回復しました。今回もつるしたところ、なんと快晴に。わが家のてるてる坊主の伝説が続きます。（瀧）

▼この春、広報担当から異動することになりました。この4年間、本当にいろいろなことがありました。市制施行、リーマンショックから始まった景気の減退、そして東日本大震災。個人的には2児の父になりました。読んだ人が少しでも得をしたり、知識が増えたり、笑顔になったりする、そんな広報を目指して頑張ってきました。新しいメンバーが、さらに素敵な広報を皆さんにお届けしてくれることを期待しつつ、新たな部署でみよし市に尽くしていきます。（森）

＊市内の外国人登録者数/市全体人口に占める割合:1,540人 / 2.6%(3月1日現在)

ポルトガル語通訳による外国人相談 市民課 ☎(32)8012 FAX(32)8048
Consultas com intérprete em português.
Dias de atendimento=Todas as terça e sexta-feira (2 vezes por semana).
Distribuição de senhas=das 13:00hrs ás 15:30hrs.
Atendimento=das 13:00hrs ás 16:00hrs.

お知らせは裏表紙から

※広報みよし「お知らせ版」などの中から、外国人の皆さんにもお知らせしたい情報を選び翻訳(ポルトガル語・英語)しています。

Novas Informações(Português) News & Information(English)

AICHI HOSPITALITY フレンドシップ継承交付金対象事業

外国語情報ひろば

日本語の勉強

(日本語の記事は27ページ参照)

協働推進課 ☎(32)8025 FAX(32)2165

外国人のための「日本語きょうしつ」があります。勉強したい人は、来てください。
▶日時＝<水曜日>4/11から、毎週。<土曜日>4/7から、毎週。どちらも10:00～11:30
▶場所＝みよし市学習交流センター
▶受講料＝￥0
※本(教科書)を持っていない人は、買います。
▶その他＝わからないことは「みよし市役所協働推進課」に聞いてください

Estudo de japonês

Dep. de Promoção de Colaboração
Tel(32)8025 Fax(32)2165

Há um "Curso de Japonês" para os estrangeiros.
Favor comparecer quem quer estudar
Data e horário=<4ªfeira>Apartir de 11 de abril, todas as 4ªfeira.
<sábado>Apartir de 7 de abril, todos os sábados. Ambos os horários são de 10:00h à 11:30h
Local=Centro de Intercâmbio de Estudo Miyoshi
Taxa de aula=￥0
※Comprar os materiais as pessoas que não têm.
Qualquer dúvida, perguntar na 「Prefeitura Miyoshi Dep. de Promoção de Colaboração(kyodosuishinka)」.

Japanese Studying

Activity and Event Promotion Division
Tel(32)8025 Fax(32)2165

We are holding a “Japanese class” for foreigners. You can attend it if you want to learn Japanese.
Time=Every Wednesday (from Apr 11th) and Saturday (from Apr 7th) 10:00～11:30
Place=Miyoshi Lifelong Learning and Community Center
Admission=￥0
※If you do not have the textbook, please buy it.
If you have questions, please inquire “Miyoshi City Office Activity and Event Promotion Division”

4月ロビーコンサート

(日本語の記事は29ページ参照)

Lobby Concert SUNART

Centro Cultural SUNART
Tel(32)2000 Fax(32)3232

O concerto é realizada 16 vezes por ano.Lobby concerto deste ano realizaremos com maior número devezes e artistas.
Quando=26 de abril(quinta) apartir das 19:00h às 20:30h.
Local=1˚andar Lobby Sun Art.
Conteúdo=1˚parte Conjunto de clarinete eviolino…Trio raconter. 2˚parte Duo in Wonderland…Rika Ooshiro ·Kyoka Ooshiro.3˚parte Recital de violão…Toshimasa Hashimoto.
Entarada=Gratuíta

SUNART Lobby Concert

Culture Center SUNART
Tel(32)2000 Fax(32)3232

Lobby concert in this year will be the most of times to be held and the most number of performers in the history. Totally 16 times of concert will be held.
Time=Apr 26th (Thu) 7:00 pm~8:30 pm
Place=SUNART 1F Lobby
Content=Part 1…Ensemble of clarinet and violin…Trio raconter, Part 2…Duo in Wonderland…Rika Ooshiro·Kyoka Ooshiro, Part 3 …Guitar playing and singing… Toshimasa Hashimoto
Admission=Free

PHONE

施設名	4月の休館日	電話番号
みよし市役所(8:30～17:15)	土·日·祝	☎(32)2111
サンネット※(10:00～19:00)	火	☎(33)4150
サンアート(9:00～21:00)	月(祝日を除く)	☎(32)2000
ふれあい交流館(9:00～21:00)	月	☎(32)2162
中央図書館(9:00～17:00)	月(祝日を除く)、26日(木)	☎(34)3311
歴史民俗資料館(9:00～16:30)	月(祝日を除く)	☎(34)5000
総合体育館(火曜日～土曜日 9:00～21:00、日 9:00～17:00)	月	☎(34)3131
三好池カヌーセンター(火曜日～土曜日 9:00～19:00、日 9:00～18:00)	月	☎(32)8558
保田ケ池カヌーポロ競技場管理事務所(9:00～18:00)	月	☎(34)6641
学校給食センター(8:30～17:15)	土·日·祝	☎(32)0100
みよし市民病院(8:30～16:00)	土·日·祝	☎(33)3300
保健センター(8:30～17:15)	土·日·祝	☎(34)5311
福祉センター(8:30～17:15)	土·日·祝	☎(34)1588
生きがいセンター「太陽の家」(8:30～17:15)	土·日·祝	☎(34)1988
さんさんの郷(9:00～17:00)	月	☎(34)6111
学習交流センター(8:30～17:15)	土·日·祝	☎(33)3441
安心ステーション(9:00～17:00)	土·日·祝	☎(36)8228
勤労青少年ホーム(火曜日～土曜日 13:00～21:00、日 9:00～17:00)	月	☎(32)3044
明越会館(受付9:00～17:00)	月	☎(34)3370
きたよし地区公園管理事務所(受付9:00～17:00)	月	☎(36)8625

※サンネット臨時休業日 5月3日(木)から6日(日)まで…市役所の新庁舎移転による電算システム引っ越しのため
7月7日(土)·8日(日)…住民基本台帳法の改正によるシステムデータ移行作業のため

●心と身体にやさしいヨガ

心と体のつながりを深め、日々の疲れやストレスを癒し、心身のバランスを回復します。難しいポーズや激しい動きは行わず、全く初めての人や体が硬いと思っている人でも無理なく行うことができます。

▶とき＝毎週木曜日の午後7時から8時15分まで、毎週土曜日の午後3時から4時15分まで
▶ところ＝ふれあい交流館 他
▶対象＝どなたでも可
▶持ち物＝動きやすい服装、ヨガマット（無い場合はバスタオル）、フェイスタオル、ドリンク（水分補給用）
▶定員＝各日、先着で10人から15人
▶参加費＝月額4,000円（月4回）
▶申し込み･問い合わせ＝随時。岡田（おかだ）まゆみさんへ電話（☎090（6575）0837）で

●ハワイアンフラ体験生徒募集

ハワイ島伝説の美しいフラです。フラステップは、介護予防になり、また足腰も強くなります。特殊体操も取り入れ、生演奏で楽しく踊ります。

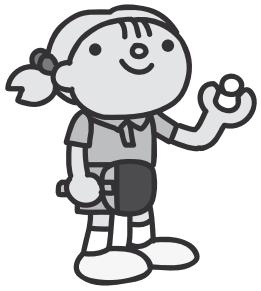
▶とき＝毎週水曜日の午前11時から午後0時15分まで
▶ところ＝サンヴィッツ宝栄（明知町宝栄108-4）
▶対象＝女性（お子さん連れも可）
▶参加費＝月額3,000円（月3回）
▶申し込み･問い合わせ＝和田嬢子（わだじょうこ）さんへ電話（☎090（4793）5336）で

●ガールスカウトの活動を体験してみませんか

ガールスカウトに体験入団して、親子で一緒に楽しみましょう。

▶とき＝5月6日（日）午後1時から4時まで
▶ところ＝豊田市青少年センター（豊田市東梅坪町8-3-1）
▶内容＝ポイントラリー、巨大バームクーヘン作り、クラフト、ゲームなど
▶対象＝年少園児から小学6年生までの女児とその親
▶定員＝先着で100人
▶参加費＝100円
▶申し込み＝不要。当日、会場へ直接
▶問い合わせ＝岩井真弓（いわいまゆみ）さんへ電話（☎(32)2826）で

●緒方敏夫（おがたとしお）卓球教室



個人に合わせたレッスンで、楽しみながらレベルアップを目指します。

▶とき＝毎週1回、火曜日から日曜日の希望する日、午前9時から11時まで（応募状況により、ご希望に添えない場合有り）
▶ところ＝総合体育館、日進市スポーツセンター（日進市蟹甲（かにこう）町家布（いえふ）58-1）
▶対象＝どなたでも可
▶定員＝各曜日、先着で20人
▶参加費＝週1回2時間で1,000円
▶申し込み･問い合わせ＝毎日午後6時から9時までに緒方敏夫さんへ電話（☎(36)0546）で

●エアロマザーズ会員募集

エアロビクスで、楽しく日ごろの運動不足を解消しませんか。見学･無料体験もできます。

▶とき＝月曜日と金曜日の午前10時から11時まで（月6回）
▶ところ＝黒笹公民館ホール
▶内容＝エアロビクス
▶対象＝女性（お子さん連れも可）
▶参加費＝月額2,000円（ただし、エアコン使用時は、別に月額300円が必要）
▶申し込み＝役員の劒重純子（けんじゅうじゅんこ）さんへ電話（☎090（8321）1765）で

●みよし東郷混声合唱団員の募集

みよし東郷混声合唱団では、4月から新しい練習曲に取り組みます。今が入団のチャンスです。歌うことが大好きな人は、ぜひご参加ください。

▶練習日＝毎週水曜日の午後7時から9時まで
▶練習場所＝ふれあい交流館102会議室
▶対象＝どなたでも可（現在、活動している団員は中高年の男女です）
▶参加費＝月額4,000円
▶申し込み＝不要。練習日に会場へ直接
▶問い合わせ＝川井勇夫（かわいいさお）さんへ電話、またはファクス（☎･FAX(34)0830）で

●中村文昭（なかむらふみあき）氏講演会

逆境を味方につける男、中村文昭さん。笑いと元気、感動溢れる講演であなたの予測を上回ります。

▶とき＝5月13日（日）午後2時から4時まで（開場は午後1時から）
▶ところ＝サンアート大ホール
▶入場料＝2,000円
▶申し込み＝住所、氏名、電話番号、ファクス番号、申し込み人数を明らかにして、中村文昭講演会実行委員会委員の鈴木泰彦（すずきやすひこ）さんへファクス（FAX050（3488）9563）、またはホームページ申し込みフォーム（URLhttp://m513.net）で

お知らせは裏表紙から

講座・教室

なかよしクラブ春の料理教室

なかよしクラブ事務局
三好中学校内　☎・FAX(34)1771

春野菜などを使って料理を作ります。

▶とき＝4月28日(土)午前10時から午後1時まで

▶ところ＝緑と花のセンター「さんさんの郷」料理教室

▶メニュー＝たけのこご飯、カツオのたたき、煮魚、和え物

※材料の都合で変更する場合があります。

▶定員＝先着で15人

▶参加費＝会員…1,500円、団体会員…1,700円、非会員…1,900円

▶持ち物＝エプロン、ふきん、タッパー(持ち帰り用)

▶申し込み＝4月8日(日)以降の平日(月曜日を除く)の午後1時から5時まで、土･日曜日の午前9時から正午、午後1時から5時までに参加費を添えて、なかよしクラブ事務局(三好中学校北校舎2階)へ直接

みどりづくり研修

愛知県緑化センター
☎0565(76)2109　FAX0565(76)0140
URLhttp://www10.ocn.ne.jp/~ryokka/

緑化について考える機会として、ぜひご参加ください。

▶内容＝下表のとおり

▶問い合わせ＝愛知県緑化センター(豊田市西中山町猿田21-1)へ電話で

伝言板

●WITH(ウィズ)「もっと私を好きになる」大人の女性のための自助と学びの場

みんなで語り合う中で、自分の良いところを発見してみませんか。

▶とき＝4月10日から9月4日までの毎月第1火曜日(4月、5月は第2火曜日)午前10時から正午まで、午後1時45分から3時45分まで

▶ところ＝ふれあい交流館 他

▶内容＝自己肯定感を高めるための語り合いと学び

▶対象＝成人女性

▶定員＝午前、午後ともに先着で10人

▶参加費＝1回500円

▶申し込み･問い合わせ＝開催日の前日までにWITH世話人の山本司津子(やまもとしづこ)さんへ電話、またはファクス(☎･FAX(32)1181)で

■みどりづくり研修(緑化研修)

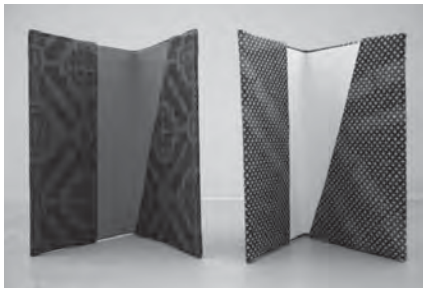
区分	とき	ところ	科目	内容	定員	受講料
緑化研修	4月13日(金) 10:30～15:30	緑化センター講堂	樹木の年間管理	緑化木の年間管理の流れをつかみます。緑化研修のガイダンス的な科目です。	先着で90人	無料
	4月20日(金) 10:30～15:30		緑化木の種類と特性	よく使われる緑化木の種目と特性を、実物を観察しながら学びます。	先着で40人	
みどりの教室	4月18日(水) 13:00～15:00	緑化センター実習舎	道具の手入れ	剪定(せんてい)バサミ、キバサミ、刈り込みバサミの研ぎ方、保管方法を学びます。	先着で30人	
▶申し込み＝住所、氏名、電話番号を明らかにして、センターへ電話、またはホームページ申し込みフォームから						

■昭和の森を歩く会

とき	ところ	テーマ	内容	定員	参加費
4月12日(木) 9:30～11:45	昭和の森	スミレとチョウ	緑化センター職員、ガイドボランティアが一緒に昭和の森の花、鳥、虫などを観察しながら散策します。	なし	無料
4月22日(日) 9:30～11:45		春の花々			
▶申し込み＝不要。当日、午前 9時30分までに昭和の森交流会館前へ直接(雨天決行)					

衣料リフォーム教室

尾三衛生組合エコサイクルプラザ
☎(38)2229　FAX(38)6222



牛乳パックを使ったカードケースを作る教室を開催します。

▶とき＝4月20日(金)午後1時30分から3時30分まで
▶ところ＝尾三衛生組合エコサイクルプラザ2階体験学習教室(東郷町大字諸輪字百々51-23)
▶対象＝みよし市、日進市、東郷町に在住の人
▶定員＝抽選で20人
▶参加費＝400円(材料費を含む)
▶講師＝中島安子さん
▶持ち物＝裁縫用具、筆記用具、牛乳パック1枚(1ℓ程度)
▶申し込み＝4月10日(火)まで(月曜日を除く)の午前10時から午後4時までに、エコサイクルプラザへ直接

なかよしクラブ空手教室

なかよしクラブ事務局
三好中学校内　☎・FAX(34)1771

お子さんの礼儀作法からプロの格闘家を目指す人の育成まで、力いっぱい師範が指導します。

ただいま無料体験を実施しています。お気軽にご連絡ください。

▶とき・ところ・参加費＝下表のとおり
▶申し込み＝平日(月曜日を除く)の午後1時から5時まで、土・日曜日の午前9時から正午、午後1時から5時までに、なかよしクラブ事務局(三好中学校北校舎2階)へ直接

前期硬式テニス教室

テニス協会
長山家久(ながやまいえひさ)会長　☎・FAX(34)2598

テニスを通して体力づくり、仲間づくりをしませんか。

▶とき＝5月9日から6月27日までの毎週水曜日、午後7時から9時まで(計8回)
▶ところ＝南部コミュニティテニスコート(2面使用)
▶対象＝市内在住・在勤の初心・初級者および中級者
▶定員＝初心・初級者、中級者ともに先着で15人
▶参加費＝6,000円
▶申し込み＝4月22日(日)から総合体育館へ直接
▶問い合わせ＝長山家久さんへ電話で

■なかよしクラブ空手教室

ところ	とき	参加費	
北中学校武道場	○少年の部(4歳から12歳まで) 毎週水曜日18:30～20:00 ○一般の部(中学生以上) 毎週水曜日20:00～21:30	週1回で3,500円、水曜日・金曜日の週2回で4,000円 (1カ月間無料体験有り)	※別途なかよしクラブ団体登録料とスポーツ安全保険料が必要です。 詳しくはお問い合わせください。
三好丘交流センター	○1部(4歳から12歳まで) 毎週金曜日17:30～19:00 ○2部(4歳から大人まで) 毎週金曜日19:15～20:45		
三好道場 (三好町蜂ケ池13)	○少年の部(4歳から12歳まで) 毎週火曜日、金曜日 1部(初心者)18:30～19:30 2部(初級以上)19:30～20:30 ○一般の部(中学生以上) 毎週火曜日、金曜日20:30～22:00	月4,000円(福田児童館も含めて週3回まで) (1カ月間無料体験有り)	
福田児童館	○少年の部(4歳から12歳まで) 毎週木曜日 1部(初心者)18:00～19:00 2部(初級以上)19:00～20:00	月3,000円(福田児童館と三好道場の火曜日、金曜日のどちらか1回の週2回、または福田児童館のみの週1回) (1カ月間無料体験有り)	

お知らせは裏表紙から

講座・教室

日本語ボランティア入門講座

協働推進課　☎(32)8025　FAX(32)2165

日本語を教えるボランティアとして活動したい人のための講座です。

▶とき＝5月12日から7月7日まで(5月26日を除く)の毎週土曜日、午後1時30分から3時まで(全8回)
▶ところ＝学習交流センター
▶講師＝東海学園大学の非常勤講師で日本語指導ボランティアの土肥治美(どいはるみ)さん
▶対象＝日本語指導ボランティアに興味があり、講座終了後、市が主催する日本語教室でのボランティア活動に興味がある人

※講座と日本語指導ボランティアの活動は全て日本語で行いますので、外国語能力は問いません。

▶定員＝先着で12人
▶受講料＝無料
▶申し込み＝4月27日(金)までに協働推進課へ電話、または直接

日本語教室

協働推進課　☎(32)8025　FAX(32)2165

外国人のための日本語教室を開催します。ご近所にお住まいの、あるいは同じ会社にお勤めの外国人の皆さんに、ぜひご紹介ください。

▶とき＝①水曜クラス…4月11日から毎週水曜日②土曜クラス…4月7日から毎週土曜日の①、②ともに午前10時から11時30分まで
▶ところ＝学習交流センター
▶対象＝市内在住・在勤・在学の外国人で、日本語を勉強したい人
▶受講料＝無料(教材費は別に必要)
▶申し込み＝不要。開催日に会場へ直接
▶問い合わせ＝協働推進課へ電話で

野菜作り講習会

緑と花のセンター「さんさんの郷」
☎(34)6111　FAX(34)6161

野菜作りに興味がある人を対象に、講習会を開催します。

▶とき＝4月15日(日)午前10時から11時まで(雨天決行)
▶ところ＝緑と花のセンター「さんさんの郷」指導農園
▶内容＝サツマイモ、トマト、ニンジンなどの土づくり・苗植付け・種まき・育て方・追肥・手入れの仕方などを学ぶ
▶対象＝市内在住・在勤の人
▶定員＝先着で30人程度
▶受講料＝無料
▶持ち物＝軍手・長靴(雨天時は雨具)
▶申し込み＝4月5日(木)から11日(水)まで(月曜日を除く)の午前9時から午後5時までに緑と花のセンターへ電話、または直接

手話奉仕員養成講座

福祉課　☎(32)8010　FAX(34)3388

聴覚障がいのある人の生活に関する知識と、日常生活での初歩的なコミュニケーション支援が行える手話技術の習得を目指します。

▶とき＝①入門課程…5月8日から9月11日までの火曜日(一部、木曜日を含む全20回)②基礎課程…9月18日から平成25年3月12日までの火曜日(全25回)の①、②ともに午後6時45分から8時45分まで
▶ところ＝ふれあい交流館102会議室
▶対象＝市内在住・在勤・在学の18歳以上の人
▶定員＝20人(定員を超えた場合は、受講理由を基に選考)
▶受講料＝無料(テキスト代は別に必要)
▶申し込み＝4月18日(水)までに申込用紙(福祉課で配布)を記入し、福祉課へ直接

いきいき子育て講座

教育行政課　☎(32)8028　FAX(34)4379

4月の「子育て講座」を開催します。託児も受け付けますので、お気軽にご参加ください。

▶とき＝4月19日(木)午前10時から11時30分まで
▶ところ＝黒笹保育園
▶内容＝講演「楽しい子育てを考える～乳幼児期に育てておきたいことを基盤にして～」
▶対象＝市内在住・在勤の幼児を養育する保護者
▶参加費＝無料
▶講師＝名古屋芸術大学短期大学部名誉教授の小澤志江子(おざわしえこ)さん
▶託児＝抽選で20人程度(生後6カ月以上の子)。結果は郵送、または電話で
▶申し込み＝4月10日(火)までに住所、氏名、電話番号、託児の有無、託児の必要な場合は子どもの名前、年齢、性別を明らかにして、教育行政課へ電話、ファクス、ホームページ申し込みフォーム(URL http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/kyouiku/ikiikikosodate.html)、または直接

伊良湖岬周遊ウオーク

ウオーキング協会　総合体育館内
☎(32)8027　FAX(34)6030

さわやかな風を全身に感じ、潮風薫る海辺地帯を一緒に歩きましょう。

ぜひ、ご参加ください。

▶とき＝5月12日(土)午前7時に三好公園第4駐車場へ集合・出発(雨天決行。午前6時の時点で警報が発令されている場合は中止)

▶ところ＝田原市伊良湖周辺を散策(およそ12km)

▶対象＝市内在住・在学・在勤の人(小学生以下は引率者が必要)

▶定員＝先着で150人(協会会員を含む)

▶参加料＝2,500円(非会員は3,000円)

▶申し込み＝4月7日(土)から21日(土)まで(月曜日を除く)に参加費を添えて、総合体育館へ直接

知立まつり

知立市観光協会　☎0566(83)1111

江戸時代から続く「知立まつり」。今年は、本祭りで5つの町から高さ7m、重さ5tの5台の山車が繰り出されます。また、山車の台上で奉納上演される人形浄瑠璃芝居の「山車文楽」と「からくり」は、ともに江戸時代から伝承されている情趣豊かな郷土芸能です。

▶とき＝5月2日(水)、3日(祝)

▶ところ＝知立神社(知立市西町神田地内、名鉄知立駅下車徒歩10分)および周辺道路

▶問い合わせ＝知立市観光協会へ電話で

第14回幸田しだれ桜まつり

幸田しだれ桜まつり実行委員会事務局
☎0564(62)1111

期間中、園内では350本のしだれ桜をはじめ500本の桜が美しく咲き誇ります。しだれ桜の濃い紅色の八重の花が、花笠のように垂れ下がった姿は優美です。

▶とき＝4月1日(日)から15日(日)

▶ところ＝幸田文化広場(幸田町大字芦谷字蒲野地内、ＪＲ幸田駅から徒歩10分)

▶内容＝茶席、大正琴、三河万歳、民踊、民謡、歌謡、和太鼓、詩吟、日舞、詩舞、子ども万歳、よさこい、子どもビンゴ大会、写真・短歌・俳句コンクール(期間中応募受付)、写真・短歌・俳句・ちぎり絵・吊り下げ飾り(期間中さくら会館ホール展示)

※開催期日・時間は行事により異なります。

▶問い合わせ＝幸田しだれ桜まつり実行委員会事務局へ電話で

※まつり期間中の駐車場は大変混雑しますので、公共交通機関をご利用されるか、お車の場合はできるだけ乗り合わせてお越しください。

企画展「花咲くとき 希望のとき」

鞍ケ池アートサロン　☎0565(88)8811

本展ではキスリングや中川一政など、国内外の著名画家たちが描く「花」の作品を中心に、ルノワールやセザンヌなどの人物画を併せて展覧します。

ぜひ、ご覧ください。

▶とき＝6月10日(日)まで(月曜日は除く、ただし4月30日は開館)の午前9時30分から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)

▶ところ＝鞍ケ池アートサロン(豊田市池田町南250)

▶入場料＝無料

ニコニコフェスティバル

医療法人研精会
☎0565(48)3058　FAX0565(48)8318

地域交流祭りとして「平成24年度ニコニコフェスティバル」を開催します。

▶とき＝4月14日(土)正午から午後3時まで

▶ところ＝豊田西病院(豊田市保見町横山100番地)

▶内容＝講演会、ゲーム、屋台など

▶参加費＝無料

▶問い合わせ＝医療法人研精会(地域活動支援センターサン・クラブ担当：鈴木さん、または佐々木さん)へ電話で

お知らせは裏表紙から

募　集

ふれあいバードの出展・出場者

社会福祉協議会　福祉センター内
☎(34)1588　FAX(34)5860

6月9日(土)に開催されるふれあいバードに出展する作品と出場者を募集します。

▶募集内容＝「克服」、「希望」、「共に生きる」のいずれかをテーマにした色鉛筆画、アクリル画、水彩画、油絵、切り絵、版画、書、刺しゅう、または太鼓演奏、合唱、演技などの発表
※障がいのある人が創作(合作も可)したもので、作者本人、代理人、または所属施設団体が著作権を主張できる作品に限ります。作品は画用紙の4切りサイズまで。団体の場合は、障がいのある人が過半数出演者に含まれること。
▶対象＝市内在住・在勤・在学で、身体障がい者手帳、療育手帳または精神障がい者保健福祉手帳のいずれかを持っている人
▶提出方法＝5月1日(火)から6月1日(金)までに社会福祉協議会へ直接
▶その他＝作品の出展は1人1点までで、1点ごとに作品名、サイズ、制作年、作品の上下位置を表記。実技については15分程度まで。作品の一部については、イオン三好店2階パブリックスペースにも展示

市内の催し

シルバー直売会

シルバー人材センター
☎(34)1988　FAX(34)2831

直売会では、四季折々の草花や木工製品を取りそろえて販売します。

▶とき＝4月13日(金)、5月15日(火)、6月15日(金)、10月15日(月)、11月15日(木)、12月14日(金)の午前9時から午後3時30分まで
▶ところ＝生きがいセンター「太陽の家」

三好レディーステニス大会

テニス協会
長山家久(ながやまいえひさ)会長　☎・FAX(34)2598

初心者から経験者まで、たくさんのご参加をお待ちしています。

▶とき＝5月9日(水)午前9時から(予備日は16日(水))
▶ところ＝三好公園テニスコート
▶種目＝女子ダブルス
▶試合方法＝1セットマッチトーナメント制
▶対象＝市内在住・在勤・在学の人
▶参加費＝1組2,000円。他に平成24年度協会年会費1人500円が必要(既に登録済みの人は除く)
▶申し込み＝4月18日(水)までに総合体育館へ直接
▶問い合わせ＝長山家久さんへ電話で

4月ロビーコンサート

サンアート　☎(32)2000　FAX(32)3232

サンアートの広いロビーでコンサートを行います。

▶とき＝4月26日(木)午後7時から8時30分まで
▶ところ＝サンアート1階ロビー
▶内容＝第1部クラリネットとバイオリンのアンサンブル…Trio raconter(トリオ ラコンテ)、第2部デュオ イン ワンダーランド…大城梨花(おおしろりか)・杏花(きょうか)、第3部ギター弾き語り…橋本寿政(はしもととしまさ)さん
▶入場料＝無料

市外の催し

境川(さかいがわ)親子流域フォーラム

土木管理課　☎(32)8022　FAX(34)4429
✉doboku@city.aichi-miyoshi.lg.jp

境川流域総合治水対策協議会では、総合治水対策を知ってもらうため、雨水を一時的に貯める施設などをバスで回る見学会を開催します。昼食時には楽しいクイズ大会も行います。

▶とき＝5月20日(日)午前10時から午後4時ごろまで(当日は豊明市役所に午前10時までに集合)
▶見学地＝琵琶ケ池(びわがいけ)(豊明市)、前後駅南調整池(豊明市)、猿渡川(さわたりがわ)堤防工事(刈谷市)、石ケ瀬川(いしがせがわ)(大府市)、大脇排水機場(豊明市)
※天候により見学地を変更する場合あり。
▶対象＝市内在住の小学校新4年生から新6年生までの児童とその保護者
▶定員＝抽選で20組40人(結果は4月30日(月)ごろまでに郵送でお知らせ)
▶参加費＝無料(昼食含む。ただし、集合場所までの交通費は参加者負担)
▶申し込み＝4月18日(水)までに必着で郵便番号、住所、保護者と子どもの氏名、性別、続柄、年齢、子どもの学年、電話番号(当日の緊急連絡先として必要)を明らかにして、「境川親子流域フォーラム参加希望」と書いて、土木管理課へはがきで郵送(〒470-0295住所記入不要)、ファクス、または電子メールで

みよし市審議会などの委員

高齢福祉課　☎(32)8009　FAX(34)3388

市民の皆さんの意見を審議に取り入れるため、審議会委員を募集します。

▶内容＝下表のとおり

▶申し込み＝4月27日(金)までに高齢福祉課へ郵送(〒470-0295 住所不要)、ファクス、電子メール、または直接

▶その他＝募集人数に満たない場合でも、選考基準に達していなければ採用しない場合有り

国税専門官採用試験受験者

名古屋国税局総務部人事第二課試験係
☎052(951)3511(内線3450)

人事院・国税庁では「国税専門官採用試験」の受験者を募集しています。国税庁は国税の賦課・徴収を行う官庁で、国の財政基盤を支える重要な仕事をしています。

▶受験資格=①昭和57年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人②平成3年4月2日以降に生まれた人で、大学を卒業した人(平成25年3月までに卒業する見込みの人を含む)または人事院が大学卒業と同等の資格があると認める人

▶試験日程・内容=①第1次(基礎能力試験、専門試験)…6月10日(日)②第2次(個別面接、身体検査)…7月17日(火)から24日(火)までのいずれか指定する日

▶申し込み=4月2日(月)・3日(火)の間に申込書(名古屋国税局などで配布)に必要事項を記入し、名古屋国税局へ郵送(必着)または直接、もしくは4月2日(月)から12日(木)までにインターネット申し込みアドレス(URL http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html)で

■みよし市審議会など委員の募集内容

附属機関名	みよし市介護保険運営審議会 みよし市地域包括支援センター運営協議会 みよし市地域密着型サービス運営審議会
任期	委嘱日から平成27年3月31日まで(3年間)
審議内容	**介護保険運営審議会**…第1号被保険者の介護保険料などの介護保険事業計画に関して調査・審議する **地域包括支援センター運営協議会**…センターの設置、運営、廃止などやセンターの運営に関する事項について調査・審議する **地域密着型サービス運営審議会**…サービス事業者の指定や介護報酬の設定など、地域密着型サービスに関して調査・審議する ※みよし市介護保険運営審議会委員、みよし市地域包括支援センター運営協議会委員、みよし市地域密着型サービス運営審議会委員は兼任とし、会議は同日に開催します。 ※会議の開催回数は、平成24年度は1～2回、平成25年度は2～3回、平成26年度は4～5回程度の予定で、1回当たりおよそ1時間30分です。
応募資格	①介護保険制度について関心のある人 ②市内在住で満20歳以上の人 ③平日の昼間に開催する審議会に出席できる人 ④国家公務員および地方公務員でない人 ⑤みよし市介護保険運営審議会委員の経験がない人
募集人員	2人
選考方法	書類(申込書、レポート)による選考
提出書類	①申込書(様式自由)に住所、氏名、電話番号、職業、生年月日、志望理由(簡潔に記入)を記入 ②レポート(1,000字程度、テーマ「介護保険制度について」) ※申込書およびレポートは返却しません。
応募期限	4月27日(金)
申し込み・問い合わせ	高齢福祉課　☎(32)8009　FAX(34)3388 ✉kourei@city.aichi-miyoshi.lg.jp

三好いいじゃんまつりの参加者

観光協会　産業課内
☎(34)6000　FAX(34)4189
URLhttp://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/

みよしの夏まつりとして、すっかり定着し、今年で第20回目となる「三好いいじゃんまつり」。「じゃんだらりん」と「JUST(ジャスト)　ROLLIN'(ローリン)」の軽快なリズムにのって、みよしの夏をみんなで思いきり踊って楽しみませんか。

▶とき＝8月25日(土)午後5時から9時まで(予定)

▶ところ＝三好稲荷閣周辺道路

▶参加条件＝原則、踊り手20人以上のグループで参加(グループごとに1人の進行責任者が必要。詳しくは観光協会で配布の募集要項を参照)

※初参加グループは、5月24日(木)に実施予定の事前審査会への参加が必要です。

▶定員＝先着で3,500人

▶申し込み＝4月5日(木)から5月11日(金)までに申込用紙(観光協会で配布、またはホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し観光協会へ直接

▶その他＝申込受付時に、スタート位置の抽選有り

お知らせは裏表紙から

募　集

市民人材バンク登録者

協働推進課　☎(32)8025　FAX(32)2165
URL http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/kyodo/zinzaibanku/index.html

みよし市では「特技や知識を活かし、市民活動の指導をしていただける人」と「市民活動の活性化のため、指導を受けたい人」をつなぐ『みよし市市民人材バンク』を設置しています。 知識や技能を生かしてみませんか。指導経験は問いませんので、ぜひご登録ください。また、市民活動で指導者が必要な場合は、市民人材バンクを利用してください。

【指導者の登録】

▶対象＝市民活動に理解があり、特技や知識を活かして市民に指導していただける人(ただし、宗教、政治、営利目的の活動は除く)
▶登録分野＝下表のとおり
▶登録方法＝随時。登録申請書(協働推進課で配布、またはホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、協働推進課へ直接

【市民人材バンクの利用】

▶対象＝市内に在住･在勤･在学の個人または市内で活動する団体
▶指導分野＝下表のとおり

※指導者の詳細情報は随時更新します。最新情報は、協働推進課ホームページでご確認ください。

▶利用方法＝利用申込書(協働推進課で配布、またはホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、協働推進課へ直接
▶その他＝活動内容に応じた指導者の紹介も実施

■市民人材バンク登録(指導)分野一覧表

番号	分野	内容
1	教育一般	生涯学習、乳幼児教育
2	人文、社会科学	法律、文学、歴史
3	自然科学	環境、自然保護、生物
4	産業、技術	造園、機械、簿記
5	芸術、文化	工芸、美術、音楽
6	健康	体力つくり、健康管理
7	スポーツ、レクリエーション	エアロビクス、ダンス
8	家庭生活、趣味	衣食住、趣味
9	市民生活、国際関係、コミュニティ	まちづくり、語学
10	その他	上記の分類に属さないもの

三好いいじゃんまつりの審査員

観光協会　産業課内
☎(34)6000　FAX(34)4189
URL http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/

「三好いいじゃんまつり」の踊りおもしろコンテスト審査員を募集します。

▶とき＝8月25日(土)午後5時から9時まで(予定)
▶ところ＝三好稲荷閣周辺道路
▶応募条件＝次の全てに該当する人①18歳以上②踊り会場内を歩いて審査することに支障がない③三好いいじゃんまつりに参加したことがある④事務局、スタッフの指示に従うことができる
▶定員＝3人
▶申し込み＝4月5日(木)から5月11日(金)までに申込用紙(観光協会で配布、またはホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、観光協会へ直接
▶その他＝応募者は書類審査(場合によっては面接有り)。合格者は、いいじゃんまつり当日までに行われる審査員説明会会議に出席が必要(平日に1回程度)

省エネモニター

環境課　☎(32)8018　FAX(32)2585

地球温暖化対策の一環として、家庭で電力消費量などが計測でき、ひと目でCO_2排出量が分かる省エネ機器を設置し、省エネ対策への協力をお願いできるモニターを募集します。

▶モニター期間＝5月頃から平成25年2月28日まで(予定)
▶事業内容＝①市が無償で貸し出す省エネ機器を設置し、家庭での電力消費量のモニタリング②アンケート調査への協力③意見交換会への参加
▶対象者＝市内在住で、家庭のメインブレーカーの電気容量が75A以下の人
▶募集件数＝先着で10件
▶申請方法＝4月20日(金)までに環境課へ直接

市民病院常勤職員

市民病院管理課 ☎(33)3300 FAX(33)3308
URL http://www.hospital-miyoshi.jp

市民病院の常勤職員を募集します。

▶採用日＝6月1日(金)

▶募集内容＝下表のとおり

職種	募集人数	対象
看護師	3人	昭和29年4月2日以降に生まれ、看護師の資格を有する人
臨床検査技師	1人	昭和29年4月2日以降に生まれ、臨床検査技師の資格を有する人

▶試験日＝4月18日(水)

▶選考方法＝面接試験および適正検査

▶申し込み＝4月13日(金)までの午前8時30分から午後5時まで(土･日曜日を除く)に、申込書(市民病院管理課で配布。ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、市民病院管理課へ直接

市民病院非常勤職員

市民病院管理課 ☎(33)3300 FAX(33)3308
URL http://www.hospital-miyoshi.jp

市民病院の非常勤職員を募集します。

▶募集内容＝下表のとおり

職種	募集人数	対象
看護師	5人	看護師の資格を有する人
看護補助者	1人	介護福祉士またはヘルパー2級以上の資格を有する人

▶勤務日･勤務時間＝面談の上、決定

▶選考方法＝書類審査

▶申し込み＝随時(ただし、予定人数に達し次第締切)。午前8時30分から午後5時まで(土･日曜日、祝日を除く)に申込書(市民病院管理課で配布。ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、市民病院管理課へ直接

「社会を明るくする運動」PR書(毛筆)

福祉課 ☎(32)8010 FAX(34)3388

「"社会を明るくする運動"～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～」は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深めるための運動です。

▶募集内容＝半紙に課題を毛筆で書いたＰＲ書(提出作品の返却は不可)

▶課題＝小学校1年生…えがお、小学校2年生…あいさつ、小学校3年生…助けあい、小学校4年生…明るい社会、小学校5年生…少しの勇気、小学校6年生…地域の力

▶対象＝市内在住の小学生

▶提出方法＝5月7日(月)までに各行政区の児童厚生員へ直接

▶その他＝各行政区単位で優秀作品を選考の上、入選作品についてはイオン三好店に掲示。入選者には記念品を贈呈し、提出者全員に参加賞を贈呈

シルバー人材センター入会説明会

シルバー人材センター
☎(34)1988 FAX(34)2831

シルバー人材センターの会員を募集します。説明会を開催しますので、入会を希望する人はご参加ください。説明会では、主にシルバー人材センターの事業に関すること、入会の動機、登録手続きの進め方などを説明します。

▶とき＝4月18日、5月16日、6月20日、7月18日、8月15日、9月19日、10月17日、11月21日、12月19日、平成25年1月16日、2月20日の水曜日、3月21日(木)の午後2時から

▶ところ＝生きがいセンター「太陽の家」

▶対象＝市内在住のおおむね60歳以上の健康で働く意欲のある人

▶申し込み＝不要。開催日に会場へ直接

●リサイクル用品の登録●

▶譲ります(有料)＝和だんす、鏡台、自転車(22インチ)

▶差し上げます(無料)＝介護用ベッド、ベビーバス、ハイベッド、ひな人形

▶譲ってください＝耕運機(有料または無料)、原動機付自転車(無料)

▶登録期間＝3カ月間

▶登録方法＝譲ります(有料)、差し上げます(無料)、譲ってください(有料･無料)に分け、住所･氏名･電話番号･商品名とその詳細情報(品質状態、購入年月日など)を明らかにして、環境課へ電話(☎(32)8018)、または直接

▶交渉の流れ＝①広報みよしに商品名を掲載②希望者は環境課へ電話連絡③登録者の住所･氏名･電話番号を確認し、登録者と直接交渉④結果を環境課へ連絡

▶注意事項＝①住所、電話番号などを希望者に教えることができない人は登録できません②登録品は広報掲載期間中、登録者の責任で保管してください③登録が不要になったときは、必ず環境課へ連絡してください

お知らせは裏表紙から

相　談

母子・寡婦相談

子育て支援課　☎(32)8034　FAX(34)3388

母子家庭・寡婦の皆さんからの子育てや仕事に関することなど、生活上のいろいろな相談に応じています。

お気軽にご相談ください。

▶とき＝毎週月曜日から金曜日の午前8時30分から午後4時30分まで（火曜日、祝日を除く）

▶ところ＝子育て支援課

▶内容＝①生活一般（就労、住宅、養育費など）②子ども（教育、養育、就職など）③生活援護（母子・寡婦福祉資金の貸付など）

▶相談員＝母子自立支援員

▶申し込み＝子育て支援課へ電話で

女性の悩みごと相談

協働推進課　☎(32)8025　FAX(32)2165

夫婦や家族などの人間関係やセクハラ、ＤＶ被害など、女性が抱えるさまざまな問題を豊かな知識や相談経験を持つ女性相談員が相談に応じます。誰にも話せない悩みごとの解決の糸口を一緒に見付けませんか。

秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

▶相談日＝毎週月曜日の正午から午後4時まで（祝日、年末年始を除く）

▶相談方法＝電話または、面接

※面接相談は、電話による相談の内容により受け付けます。

▶相談料＝無料

▶相談専用電話＝☎(32)9539

NPO・協働相談

協働推進課　☎(32)8025　FAX(32)2165

市民活動や協働に関する相談窓口を開設しています。これから活動を始めたい、協働を視野に入れた団体運営を行いたいなど、お気軽にご相談ください。

▶相談日＝毎月第2木曜日の午後1時30分から午後4時30分まで（祝日、年末年始を除く）

▶ところ＝協働推進課窓口

▶対象＝どなたでも可

▶相談員＝特定非営利活動法人あいちＮＰＯ市民ネットワークセンター専門スタッフ

▶相談料＝無料

▶申し込み＝協働推進課へ電話または直接

※相談日以外の日に相談を希望する場合は、協働推進課へご連絡ください。相談員と調整の上、できる限り対応します。

募　集

スポーツイベントボランティア

スポーツ課　総合体育館内
☎(32)8027　FAX(34)6030

市内で開催されるスポーツイベントに、ボランティアとして参加してみませんか。

▶募集内容＝体育祭やマラソン駅伝大会など各種スポーツイベントの会場で行う次のような活動①会場設営②交通整理③会場美化④調理接待⑤スポーツ指導⑥受付⑦アナウンス⑧イベント準備の軽作業

▶活動場所＝各種スポーツイベントの会場とその周辺

▶活動方法＝登録内容に沿って依頼するので、都合に合わせて活動

▶申し込み＝スポーツ課へ直接

男女共同参画交流ネット登録団体

協働推進課　☎(32)8025　FAX(32)2165

平成24年度「みよし男女共同参画交流ネット」の登録説明会と登録会を開催します。

▶とき＝4月24日(火)午前10時から

▶ところ＝ふれあい交流館102会議室

▶登録できる団体＝主に市内在住・在勤・在学の5人以上で構成された、男女共同参画を推進できる団体

▶登録団体への支援＝①男女共同参画に関する情報提供②講座の講師料助成③登録団体を紹介した広報紙への掲載

日本陸上競技連盟登録者（登録名：愛知三好走ろう会）

みよし市陸上競技連盟
酒井孝芳（さかいたかよし）会長　☎・FAX(32)1528

日本陸上競技連盟に登録して、各地のロードレースや駅伝大会に参加する会員を募集します。

▶内容＝日本陸上競技連盟にみよし市陸上競技連盟会員としての団体登録

※毎週水曜日の夜、土曜日の午前に三好池や三好公園陸上競技場で練習しています。

▶年会費＝3,000円（日本陸上競技連盟・西三河陸上競技協会登録費を含む）

▶申し込み＝会長の酒井孝芳さんへ電話（☎090(8739)1189）、またはファクスで

園庭開放・空き部屋開放・かんがるーのへやの開催

なかよし地区子育て支援センター
わかば保育園内 ☎(34)1250 FAX(34)6790

未就園児の皆さんの遊び場所として保育園を開放します。申し込みは不要ですので、お気軽にご利用ください。

【園庭開放】

▶実施園＝全保育園
▶利用時間＝平日の月曜日から金曜日までの午前10時から午後3時まで(みどり保育園は午後1時まで)
※保育園の行事などで利用できない日があります。

【空き保育室開放】

▶実施園＝打越保育園、黒笹保育園
▶利用時間＝4月16日(月)からの平日午前10時から正午まで
※黒笹保育園は、午前10時から正午までと午後1時から3時まで
※保育園の行事などで利用できない日があります。

【かんがるーのへや】

保育士が絵本の読み聞かせなどを行います。
▶実施園・日時=下表のとおり
※8月は三好丘地区子育て支援センターのみお休みとなります。

福祉医療費の助成制度

保険年金課 ☎(32)8011 FAX(32)2585

助成対象の人で、助成を受けていない人は申請してください。
▶対象＝市内在住の健康保険加入者で、右表に該当する人
▶申し込み＝健康保険証、印鑑(認め印)を持参して、保険年金課へ直接(助成内容により、身体障がい者手帳、療育手帳、診断書などが別に必要)
▶その他＝各医療の受給者で、加入保険や住所などに変更があった場合は、保険年金課へ届け出が必要

■「かんがるーのへや」の実施園・日時

開催日(開始日)	時間	実施場所	連絡先
毎週金曜日(5月11日～)	10:00～12:00	三好丘地区子育て支援センター(みどり保育園内)	(36)0785
毎月 第1・第2金曜日 (5月11日～)	10:00～12:00 5月～9月までは 10:00～11:30	わかば保育園遊戯室	(34)1250
毎月 第2火曜日(5月8日～)	10:00～12:00 5月～9月までは 10:00～11:30	すみれ保育園遊戯室	(34)3123
毎月 第3火曜日(4月17日～)	10:00～12:00 5月～9月までは 10:00～11:30	茹生保育園遊戯室	(34)4660
毎月 第4水曜日(4月25日～)	10:00～12:00 5月～9月までは 10:00～11:30	打越保育園空き保育室	(34)1867
毎週月曜日(4月16日～)	10:00～12:00	黒笹地区子育て支援センター(黒笹保育園内)	(36)5722
毎月 第2月曜日(4月16日～) (4月・8月は第3月曜日)	10:00～12:00 5月～9月までは 10:00～11:30	天王保育園遊戯室	(32)2346
毎月 第3金曜日(4月20日～)	10:00～12:00 5月～9月までは 10:00～11:30	なかよし保育園遊戯室	(32)3048

※開催日は保育園の都合により変更する場合があります。

■福祉医療費の各種助成制度

福祉医療制度	対象者
子ども医療	0歳から年度末までに満15歳になる中学校卒業までの子ども
障がい者医療	①身体障がい者手帳を持っている人で、障がいの程度が1級から3級まで、腎臓機能障がい4級、進行性筋萎縮症(きんいしゅくしょう)4級から6級までの人 ②IQ(知能指数)が50以下の人 ③自閉症状群(自閉症、自閉性障がい、および自閉性精神薄弱者など)と診断された人
母子家庭等医療	①母子・父子家庭で18歳以下の児童を扶養する父母とその児童(所得制限あり) ②父母のいない18歳以下の児童 ③18歳以下の児童を扶養する、配偶者が重度の障がいにより、その扶養を受けることができない者とその児童
精神障がい者医療	①精神障がい者保健福祉手帳を持っている人 ②自立支援医療を受給している人 ③精神科医により精神障がい者と診断された人 ※精神障がい者保健福祉手帳1～2級を持っている人以外は、1年以上みよし市に住民登録があることが必要となることがあります(詳しくは、保険年金課へお問い合わせください)。
後期高齢者福祉医療	後期高齢者医療の被保険者で、次のいずれかに該当する人 ①障がい者医療受給資格者 ②母子家庭等医療受給資格者 ③精神障がい者医療受給資格者 ④一人暮らしで市民税非課税の人 ⑤3カ月以上寝たきりや認知症の状態で市民税非課税世帯の人(要介護度4または5) ⑥結核による入院勧告措置の人 ⑦精神の疾病で措置入院の人

お知らせは裏表紙から

案　内

親子ルーム(あかちゃん・ぴよちゃん・わくわくルーム)の開催

なかよし地区子育て支援センター
わかば保育園内 ☎(34)1250 FAX(34)6790

親子の触れ合いの場、子育ての情報交換の場として、ご利用ください。

【あかちゃんルーム】
▶開催日・ところ＝右表のとおり
▶対象＝平成23年4月2日以降に生まれた子ども(第1子)とその保護者
▶定員＝各20組(三好丘地区子育て支援センターは60組)

【ぴよちゃんルーム】
▶開催日・ところ＝右表のとおり
▶対象＝平成22年4月2日以降に生まれた子どもとその保護者
▶定員＝各園親子35組(みどり保育園はA、B、C各25組)

【わくわくルーム】
▶開催日・ところ＝右表のとおり
▶対象＝平成22年4月1日以前に生まれた子どもとその保護者
▶定員＝各園親子35組(みどり保育園はA、B、C各25組)

【共通】
▶開催時間＝午前10時から11時まで(祝日を除く)
▶申し込み＝みどり・黒笹保育園は4月11日(水)・12日(木)、その他の保育園は4月13日(金)の午前10時から午後2時までに、傷害保険料300円を添えて、希望する保育園へ直接(定員に満たない場合は、以降、随時受け付け)
▶その他＝未就園児が対象。掛け持ち参加は不可。保育園の行事などの関係で日程を変更する場合あり

■あかちゃんルーム

開催日	ところ	連絡先
毎月第1・2・3火曜日	三好丘地区子育て支援センター(みどり保育園内)	(36)0785
毎月第3火曜日	なかよし地区子育て支援センター(わかば保育園内)	(34)1250
毎月第1火曜日	みなよし地区子育て支援センター(打越保育園内)	(34)1867
毎月第4火曜日	きたよし地区子育て支援センター(茨生保育園内)	(34)4660
毎月第2火曜日	黒笹地区子育て支援センター(黒笹保育園内)	(36)5722
毎月第2火曜日	天王保育園	(32)2346

■ぴよちゃんルーム

開催日	ところ	連絡先
毎月第1水曜日	茨生保育園	(34)7557
	なかよし保育園	(32)3048
	打越保育園	(34)0123
	みどり保育園(A)	(36)3330
毎月第2水曜日	城山保育園	(36)3310
	明知保育園	(32)1035
	すみれ保育園	(34)3123
	みどり保育園(B)	(36)3330
毎月第3水曜日	わかば保育園	(34)1151
	天王保育園	(32)2346
	黒笹保育園	(36)5107
	みどり保育園(C)	(36)3330

■わくわくルーム

開催日	ところ	連絡先
毎月第1木曜日	茨生保育園	(34)7557
	なかよし保育園	(32)3048
	打越保育園	(34)0123
	みどり保育園(A)	(36)3330
毎月第2木曜日	城山保育園	(36)3310
	明知保育園	(32)1035
	すみれ保育園	(34)3123
	みどり保育園(B)	(36)3330
毎月第3木曜日	わかば保育園	(34)1151
	天王保育園	(32)2346
	黒笹保育園	(36)5107
	みどり保育園(C)	(36)3330

協定保養所利用助成

愛知県後期高齢者医療広域連合
☎052(955)1205　FAX 052(955)1298

愛知県後期高齢者医療被保険者の皆さんの健康の保持・増進を目的に、下記の協定保養所に宿泊利用する場合の宿泊費を助成します。

▶協定保養所＝下表のとおり

ところ	協定保養所名	連絡先
豊田市	豊田市百年草(ひゃくねんそう)	0565(62)0100
犬山市	レイクサイド入鹿(いるか)	0568(67)3811
東浦町	あいち健康プラザ	0562(82)0235
蒲郡市	サンヒルズ三河湾	0533(68)4696
田原市	シーサイド伊良湖(いらこ)	0531(35)1151
桑名市	名古屋市休養温泉ホーム松ケ島(まつがしま)	0594(42)3330

▶助成内容＝1人1泊に付き通常料金から1,000円を助成(平成24年4月1日の宿泊分から平成25年3月31日までの宿泊分で、上表の全保養所合わせて4泊目まで。5泊目からの宿泊費は通常料金)
▶対象者＝愛知県後期高齢者医療被保険者
▶申し込み＝各協定保養所へ電話で
※愛知県後期高齢者医療被保険者であることを伝えてください。宿泊当日、利用する保養所の窓口で愛知県後期高齢者医療被保険者証を提示し、利用カードを受けてください(初回のみ)。

お詫びと訂正

広報みよし3月15日号(第1016号)25ページ「境川浄化センター 一般利用施設の無料開放」の記事の中で、表記内容に誤りがありました。正しくは次のとおりです。お詫びして訂正します。

境川緑化センター　→　境川浄化センター

平成24年度市税などの納付期限

納税課　☎(32)8051　FAX(32)2585

市税などの納付は、便利で安心な口座振替をご利用ください。

▶納付期限＝下表のとおり

▶口座振替の申し込み＝通帳・届出印を持って、市内の指定金融機関などにある申込用紙で直接

※市外の本支店などで申し込む人は、納税課までご連絡ください。申込用紙を送付します。

▶口座振替の開始日＝申し込みからおよそ1カ月半後(ゆうちょ銀行はおよそ2カ月後)に到来する納付期限分から

市民情報サービスセンター「サンネット」の臨時閉所

市民課　☎(32)8012　FAX(32)8048
サンネット　☎(33)4150　FAX(33)4151

市役所の新庁舎移転による電算システム引っ越しのため、5月3日(木)から6日(日)まで、臨時休業となります。

また、住民基本台帳法改正により外国人登録が住民票へ移行することによるシステムデータ移行作業のため、7月7日(土)・8日(日)も臨時休業となります。ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

心身障がい者タクシー基本料金助成利用券の交付

福祉課　☎(32)8010　FAX(34)3388

▶補助の内容＝タクシーの基本料金助成利用券(基本料金と迎車料金)を交付。年間一冊(36回分)

▶対象＝1・2級の身体障がい者手帳、A判定の療育手帳、1級の精神障がい者手帳を持っている人

▶申し込み＝4月2日(月)以降に、障がい者手帳と印鑑(認め印)を持って、福祉課へ直接

■平成24年度市税などの納付期限

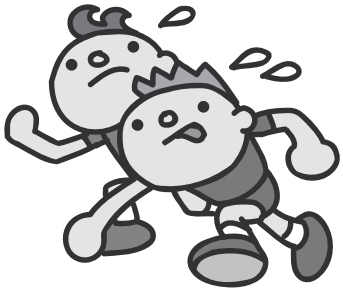
区分＼納期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市県民税(普通徴収分)				2日 1期(前納)	31日 2期		31日 3期			31日 4期		
固定資産税 都市計画税		1日 1期(前納)		31日 2期					25日 3期		28日 4期	
軽自動車税		31日 全期										
国民健康保険税(普通徴収分)				31日 1期	31日 2期		1日 3期 31日 4期	30日 5期	25日 6期	31日 7期	28日 8期	
後期高齢者医療保険料(普通徴収分)				31日 1期	31日 2期		1日 3期 31日 4期	30日 5期	25日 6期	31日 7期	28日 8期	
介護保険料(普通徴収分)				31日 1期	31日 2期		1日 3期 31日 4期	30日 5期	25日 6期	31日 7期	28日 8期	
し尿くみ取り手数料	10日 上期					20日 下期						
農業集落排水事業受益者分担金				2日 1期(前納)			1日 2期		25日 3期		28日 4期	
公共下水道事業受益者負担金				31日 1期(前納)			1日 2期		25日 3期		28日 4期	

お知らせは裏表紙から

案　内

平成24年度スポーツ大会出場激励金の申請

スポーツ課　総合体育館内
☎(32)8027　FAX(34)6030



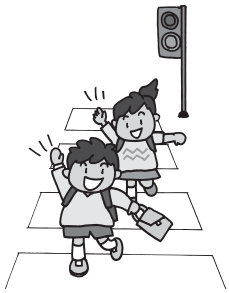
スポーツ大会への積極的な参加を促し、スポーツの振興と青少年の健全育成に寄与することを目的に、全国選手権大会などに出場する選手･団体に出場激励金を支給します。

▶対象＝市内在住･在学で、平成25年3月31日までに行われる世界選手権大会、全国選手権大会などに出場する選手および団体

▶申し込み＝大会などの開催15日前(日･月曜日、祝日は除く)までに交付申請書(スポーツ課で配布、またはホームページ(URL http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/sports/index.html)からダウンロード可)に必要事項を記入し、出場大会の内容が分かる資料、プログラムなどを添えてスポーツ課へ直接

春の全国交通安全運動

みよし市安全なまちづくり推進協議会
防災安全課内　☎(32)8046　FAX(32)2165



4月6日(金)から15日(日)までの10日間、春の全国交通安全運動が実施されます。

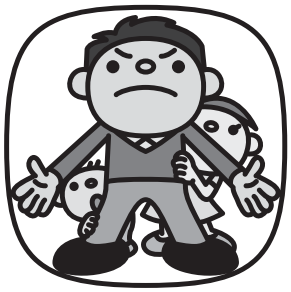
この時期は、新入学児童をはじめ、不慣れな交通環境での通学･通勤が始まり、交通事故の発生が心配されます。また気温も温かくなり、高齢者が朝夕の散歩などで外出する機会が増え、高齢者の交通事故も心配されます。交通安全意識を高め、安全運転や安全行動の実践を通じて交通事故を防止しましょう。

【重点目標】

●子どもと高齢者を交通事故から守ろう
●自転車の安全利用を進めよう
●すべての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう
●飲酒運転を根絶しよう

春の安全なまちづくり県民運動

みよし市安全なまちづくり推進協議会
防災安全課内　☎(32)8046　FAX(32)2165



4月1日(日)から10日(火)までの10日間、春の安全なまちづくり県民運動が実施されます。

愛知県では昨年、住宅侵入盗や自動車盗、車上狙いの発生が全国ワースト1位となり、自転車盗、部品狙いなどの被害も多く発生しました。市内でも同様に多発しています。

この運動を通して、犯罪被害に遭わないため高い防犯意識を持つとともに、身近な対策を実践し、犯罪を抑止しましょう。

【重点目標】

●子どもと女性が被害者となる事件･事故の防止
●住宅を対象とした侵入盗の防止
●自動車関連窃盗および自転車盗の防止
●振り込め詐欺の被害防止

有料広告　問い合わせ＝秘書広報課 ☎(32)8357 FAX(34)6008

福祉タクシー白山
日本福祉タクシー協会会員　ヘルパー２級　車イス対応小型車両完備
歩行困難な人、身体の具合が悪い人もご利用できます
生活サポート
買い物、散歩、診療などの付添、その他代行のお手伝いをします
TEL　0561（34）2629
みよし市西陣取山 82-3

介護タクシー 杉タク
ご予約電話：080･1627･2869
〒470-0221　みよし市西陣取山 35
●車椅子に乗ったままで乗降できます。
●車椅子、リクライニング車椅子、ストレッチャーの貸出を行っております。
●病院、施設などへのご送迎や、ご家族、ご友人同士でのお出かけにご利用ください。

お詫びと訂正

広報みよし3月15日号(第1016号)25ページ「森林の所有者の届出制度」の記事で、届け出方法および問い合わせに「みどりの推進課」とありますが、4月1日以降は機構改革による所管替えのため、正しくは「産業課」となりますので、ご注意ください。

ハイブリッド自動車、電気自動車などの低公害車購入費補助

環境課　☎(32)8018　FAX(32)2585

地球温暖化対策の一環として、温室効果ガスの排出抑制を目的に低公害車を新車購入した個人に対して、補助金を交付します。

▶対象＝低公害車を自ら使用する目的で新車を購入した個人で、車検証の登録年月日前6カ月以上市内に在住し、市税などを完納しており、新車登録後180日以内に申請できる人(1世帯1台限り)

※過去にこの補助金交付を受けている人と、その世帯の人は対象外となります。

▶補助対象車種＝ハイブリッド自動車、電気自動車、メタノール自動車、天然ガス自動車、燃料電池自動車

※中古車またはリース車両、および上記車種以外の低燃費かつ低排出ガス認定車については対象外となります。

▶補助金額＝購入車両本体価格の5%で上限は8万円(千円未満切り捨て)

▶補助台数＝先着で150台(予算額に達した時点で受け付け終了)

▶申請方法＝4月9日(月)から申請書(環境課で配布、またはホームページ(URL http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp)からダウンロード可)に必要事項を記入し、環境課へ直接

機械式生ごみ処理機の購入費補助

環境課　☎(32)8018　FAX(32)2585

ごみ減量化対策の一環として、機械式生ごみ処理機を購入した人に対して補助金を交付します。生ごみの減量化・堆肥化に、ぜひご利用ください。

また、本年度から下記の要件を満たしている場合は、再購入も補助の対象となります。

▶対象＝市内在住の人(補助は1世帯1台まで)

▶再購入の補助要件＝本年度、買い替えする人で、前回補助金交付決定日から5年以上経過している場合

▶補助額＝愛知県内の販売店で機械式生ごみ処理機を購入した場合、購入費(消費税含む)の2分1を補助(上限は3万円で100円未満は切り捨て)

▶補助台数＝先着で32台

▶申し込み＝4月2日(月)から申請書(環境課で配布、またはホームページ(URL http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp)からダウンロード可)に必要事項を記入し、環境課へ直接

住宅用太陽光発電システムの設置費補助

環境課　☎(32)8018　FAX(32)2585

みよし市では、環境負荷の少ない循環型社会の構築を目指し、クリーンなエネルギーとして注目されている太陽光発電システムの設置補助を行います。

▶対象＝市税などを完納しており、次の①または②に該当する人

①市内で自らが居住する住宅に住宅用太陽光発電システムを設置する人

②市内在住で、自らが居住する住宅に太陽光発電システムを設置した人で、システム設置後180日以内に申請できる人

※1世帯1台限りで、過去にこの補助金交付を受けている人と、その世帯の人は対象外となります。

▶補助額＝システムの最大出力値1kWあたり5万円(上限は4kW20万円)

▶募集件数＝先着で150件(予算額に達した時点で受け付け終了)

▶申し込み＝4月10日(火)から申請書(環境課で配布、またはホームページ(URL http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp)からダウンロード可)に必要事項を記入し、環境課へ直接

有料広告　問い合わせ＝秘書広報課 ☎(32)8357 FAX(34)6008

新築・リフォーム 住まいのことなら
Harada Kenchiku
木香る住まい
有限会社 原田建築 TEL(0561)32-1691
みよし市明知町小石山45番地1
http://www.kikaoru.com/

近い将来、定年または老後を迎える方へ
保険の見直しをしたいけれど誰に相談したらいいのか
無料相談(何度でも)
お任せください！ソニー生命のファイナンシャルプランナーの資格を持つライフプランナーがお答えします!!
Sony Life ソニー生命保険(株) TEL.052-955-7775 FAX.052-955-7845
名古屋ライフプランナーセンター第5支社 名古屋市東区東桜1-1-10 アーバンネット名古屋ビル18F
0120-173-735 ライフプランナー(ファイナンシャルプランナー)柴 祐介
●資格 2級ファイナンシャル・プランニング技能士
既にソニー生命にご加入のお客様は引き続き担当のライフプランナーまたは代理店にご相談ください。
ご記入頂きましたお名前・生年月日・ご連絡先につきましては、資料送付ならびにソニー生命およびグループ各社の各種商品の情報提供、サービス等のご案内にのみ利用させて頂きます。 SL11-3930-0106

お知らせは裏表紙から

案　内

子宮頸（けい）がん予防ワクチンなどの公費補助による接種期間の延長

健康推進課（保健センター内）
☎(34)5311　FAX(34)5969

子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの公費補助による接種期間が延長されました。

▶接種期間＝平成25年3月31日まで

▶対象＝子宮頸がん予防ワクチン…中学1年生から高校2年生相当の年齢（平成7年4月2日から平成12年4月1日生まれまで）、ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン…生後2カ月から5歳未満まで

▶持ち物＝案内文（対象者には通知済み。ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンは生後2カ月になってから通知）、母子健康手帳、健康保険証

※実施医療機関にご予約の上、接種してください。なお、案内文がお手元にない人は保健センターで発行しますので、母子健康手帳を持ってお越しください。

国民年金の学生納付特例制度

保険年金課 ☎(32)8011　FAX(32)2585

学生本人が保険料を納付することが経済的に困難な場合、申請により承認されると、在学中の保険料の納付が猶予されます。

▶承認期間＝ 4月から翌年3月まで

▶特例の内容＝次のとおり

①承認期間中、万一の事故や病気で障がいが残った場合、一定の要件を満たせば「障がい基礎年金」を受けることができる

②納付特例の承認期間は、老齢基礎年金を受けるための資格期間に算入されるが、年金額の計算には入らない

③納付特例の承認期間中の保険料は、10年以内であればさかのぼって納付することができる

※ただし3年目以降に納める場合、当時の保険料に加算額が付くため、早めの納付をお勧めします。

▶対象者＝大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校などに在学する20歳以上の学生で、本人の前年の所得が118万円以下の人

▶申し込み＝随時。年金手帳、学生証、印鑑（認め印）を持って保険年金課へ直接、または豊田年金保険事務所から郵送される手続き書類に記入し返送（前年度に学生納付特例が認められた人で、引き続き在学予定の場合）

※指定を受けた大学などは、学生の委託を受けて代理で申請できます。

犬・猫の避妊・去勢手術費の補助

環境課　☎(32)8018　FAX(32)2585

犬・猫の避妊・去勢手術費の補助を行います。

▶内容・補助限度額＝下表のとおり

※補助額は、補助事業に要した費用の2分の1ですが、その額が限度額を超えた場合は限度額となります。

種類	手術名	補助限度額	補助率
犬	避妊手術	5,000円	2分の1
	去勢手術	3,000円	
猫	避妊手術	4,000円	
	去勢手術	2,000円	

▶対象＝市内在住で、飼育する犬や猫を開業獣医師により手術した人（犬については、狂犬病予防法による登録および狂犬病予防注射を実施していること）

▶申し込み＝4月2日（月）から申請書（環境課で配布またはホームページ（URL http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp）からダウンロード可）に必要事項を記入し、環境課へ直接

有料広告　問い合わせ＝秘書広報課 ☎(32)8357 FAX(34)6008

ひまわりネットワーク　番組のご案内

CS123ch/ さんさんチャンネル・地上デジタル 121ch/ ひまわり 12

『ひまわり12 リニューアルスタート！』

みよし市・豊田市を中心とした三河地域番組てんこもりチャンネル
ひまわり総選挙でお客様に選んで頂いたチャンネル名称「ひまわり12」
4月1日（日）スタート！ご期待ください

※詳しくはひまわりの番組表で。変更の場合あり 問い合わせ：メディアサービス部（0565）35-3417

ラジオ・ラブィート　番組のご案内

『防災・防犯インフォメーション』

～防災に関する情報をお届しています～
平日▶AM10:55～、PM4:55～
休日▶AM11:55～
＜コミュニティFMは防災ラジオ！！＞
災害時には、災害放送に切り替えて
地域の情報を細かくお伝えしていきます

2012.4.1

MIYOSHI Information お知らせ版

こちらからお読みください

一青 窈(ひととよう)コンサート公演「一青 窈 Tour(ツアー) 2012 "瞬き"(またたき)」

「もらい泣き」「ハナミズキ」を代表曲に持つ一青 窈さんのコンサートを開催します。チケットの一般販売に先駆けて、市民先行販売を行います。この機会をお見逃しなく。

▶とき＝6月17日(日)午後6時開演(開場は午後5時30分から)
▶ところ＝サンアート大ホール
▶入場料＝5,900円(3歳以上はチケットが必要。先着順で、1人4枚まで購入可。全席指定)
※3歳未満のお子さんは、保護者1人に付き1人まで膝の上での鑑賞が可能です。なお、購入後のチケットについて、公演中止以外での交換、払い戻しはできませんので、あらかじめご了承ください。

【市民先行販売】
▶とき＝4月21日(土)午前10時から午後1時まで
▶ところ＝サンアート窓口へ直接

【一般販売】※車いす席は、サンアート窓口のみでの販売
▶とき＝4月22日(日)午前10時から
▶ところ＝サンアート窓口、市民情報サービスセンター「サンネット」窓口へ直接、または、チケットぴあ(Pコード…165-109)へ電話(☎0570(02)9999)で
▶問い合わせ＝教育行政課　☎(32)8028　FAX(34)4379

市政番組を放送中

●ケーブルテレビ
さんさんチャンネル【123ch】
コミュニティ放送【デジタル12ch】
【三好丘地区VHF6ch】

みよしTODAY(15分間) 月曜日～土曜日放送
初回放送 17:45 以降8回程度リピート放送
※みよし市ホームページで、番組のニュース項目と「みよし散歩道」の動画配信を行っています。
URL http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp

●コミュニティ FM
ラジオ･ラブィート【78.6MHz】

みよしモーニングニュース 毎日放送(8:00～8:09)
みよしイブニングニュース 月曜日～金曜日放送(18:00～18:09)
市長ホットライン　4月2日(月)、5月8日(火)8:00～、18:00～
問い合わせ 秘書広報課 ☎(32)8357 FAX(34)6008

Hot Line 広報みよし 平成24年4月1日号 No.1017
発行・みよし市／編集・秘書広報課　電話0561(32)2111(代)
〒470-0295愛知県みよし市三好町小坂50番地
ホームページ http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/

R100 古紙配合率100%再生紙を使用
VEGETABLE OIL INK 環境に優しい植物油インキを使用